【資料４】

眺望地点候補のカルテ

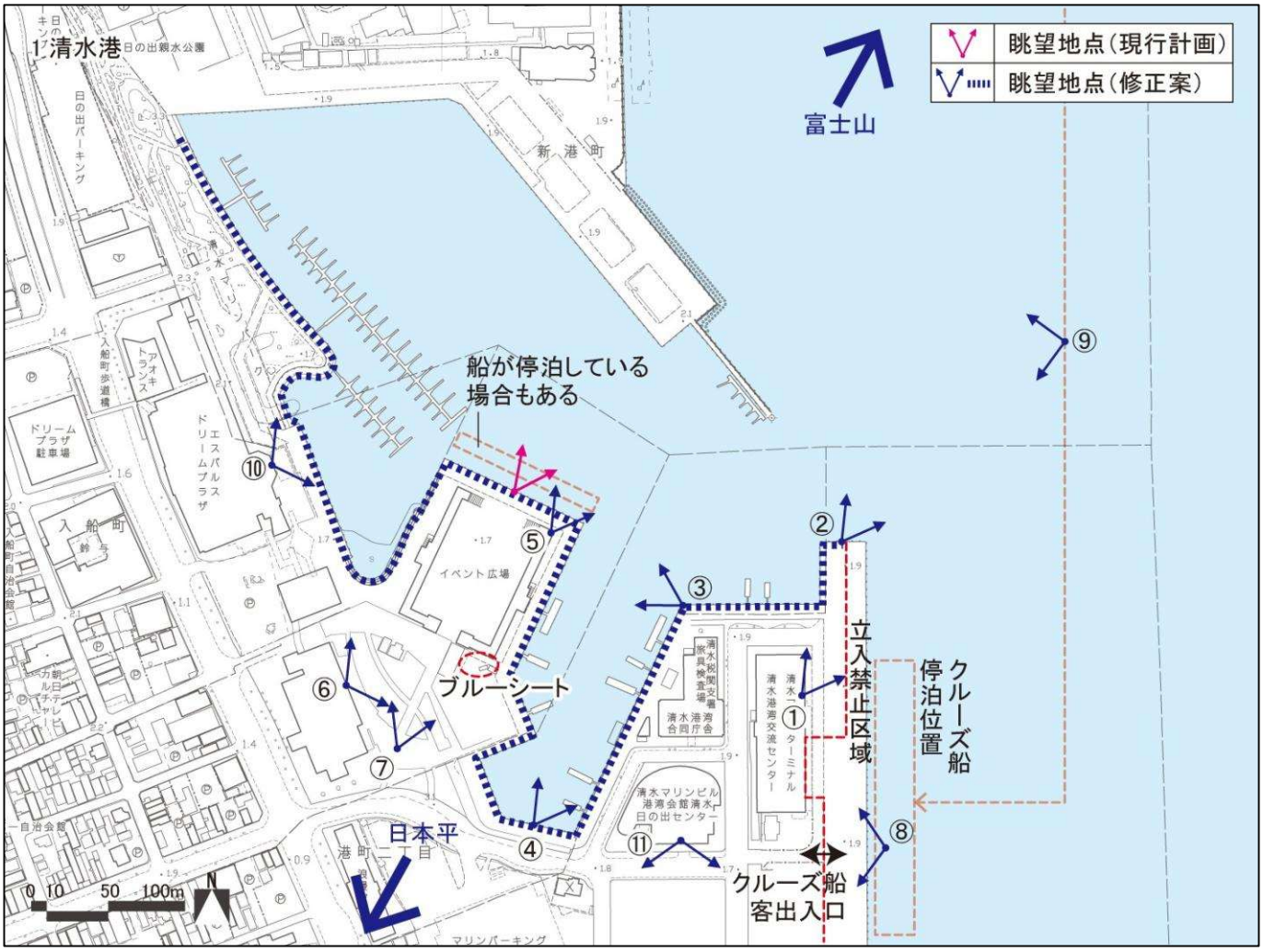
No.1 清水港（遊覧船乗り場付近） 1
No.2 三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等） 7
No.3 薩埵峠 11
No.4 安倍川橋 15
No.5 富士川桜エビ干し場 19
No.6 満観峰 22
No.7 静岡県立美術館周辺 25
No.8 静岡市役所静岡庁舎 17 階（展望ロビー） 27
No.9 久能山 29
No.10 日本平（清水側） 32
No.11 広野海岸公園 35
No.12 リバウェル井川スキー場 38
No.13 用宗海岸海水浴場 40
No.14 有東木地区のわさび田 43
No.15 梶原山山頂（梶原山公園） 46
No.16 日本平山頂（日本平夢テラス） 49

No.１清水港（遊覧船乗り場付近）

所在地	静岡市清水区港町1丁目
アクセス	・静鉄バス「波止場フェルケール博物館」停留所より徒歩圏に位置し、公共交通機関でのアクセスは容易。公共駐車場はないが、近くに民間有料駐車場があり、車でのアクセスも容易。
視対象	・清水港独自の色彩の倉庫やクレーン、様々な種類の船舶、富士山、駿河湾。 ・ドリプラの建築物や観覧車。日本夜景遺産（施設型夜景遺産）に認定されている。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜清水マリンパーク・イベント広場1階** ・富士山と港の見晴らしは良好だが、駿河湾を望めない。 **■修正案①｜清水マリンターミナル2階送迎デッキ** ・近景にバースとクルーズ船、送迎時にはにぎわいの風景も望める。外階段からいつでも出入可能。 **■修正案②｜日の出ふ頭北端・バース** ・遠景の富士山、中近景の山並み・駿河湾・ガントリークレーンを望める。 **■修正案③｜清水税関支署北側** ・ドリプラやヨットハーバーを望める。防潮堤建設によって眺望が変化する可能性がある。 **■修正案④｜水上交番北側** ・クルーズ船を降りた客にとって、初めて視界が開ける場所であり、富士山と港の写真を撮影する人が多く見られる。防潮堤建設によって眺望が変化する可能性がある。 **■修正案⑤｜清水マリンパーク回廊2階北東端** ・イベント広場1階と比べて、こちらからは堤防先の駿河湾も望める。 **■修正案⑥｜ドリームプラザ新館3階デッキエリア** ・「清水港・みなと色彩計画」の表紙掲載のパノラマの写真を撮影できる。ドリプラ開館時（10:00～21:00）のみ利用可。 ・眺望地点の所有・管理をしている㈱ドリームプラザに、眺望地点の指定について了承済。 **■修正案⑦｜清水マリンパーク・シンボル緑地眺望広場・octagon** ・港町交差点側から階段を上がった先で、視界が開けて富士山を望める場所として整備されている。 ・イベント広場の中央に富士山が見えない。イベント広場付近に、昔からの堤（民有地）を保全するために掛けられているブルーシートが視界に入る。 ・眺望広場・octagon の上にキッチンカーが出店している日もある。 **■修正案⑧｜クルーズ船停泊位置・クルーズ船客出入口付近** ・昨今、増加しているクルーズ来訪客が着岸した際に見下ろしている港の景観と考えられる。 ・眺望地点に立てるのは船客に限られる。 **■修正案⑨｜クルーズ船の航路・水上・バース先端から東へ 130m、北へ 130m** ・上記⑧同様。クルーズ来訪客が、徐々に近づく陸地に期待しながら眺める景観と考えられる。 **■修正案⑩｜ドリームプラザ本館3階デッキエリア** ・富士山は見えないが、近景にテルファー、ヨットハーバー、遠景に駿河湾、由比の山を眺められる。 ・庇の下にベンチが設置されている。

	・眺望地点の所有・管理をしている㈱ドリームプラザに、眺望地点の指定について了承済。 **■修正案⑪｜清水マリンビル7階展示室・展望コーナー** ・富士山は見えないが、近景に清水港や臨港地区の街並み、遠景に日本平を眺められる。 ・県の施設であり、昼間は誰でも利用できるが、貸切イベントの開催時は利用が制限される。 **■その他** ・日の出ふ頭北端～イベント広場の水際線付近で、富士山と清水港を眺められる。ドリプラ本館以北では富士山は眺められないが、港の眺望を得られる。水際線では、水と緑、イベント時のにぎわいを感じながら、変化のある清水港の風景を楽しむことができる。
眺望景観の保全の視点	・「静岡市景観計画」による大規模な建築行為等の景観誘導に加え、「静岡市景観計画・重点地区（日の出地区）」、「清水港・みなと色彩計画」による小規模な建築行為等の景観誘導も図られている。 ・約 35mの客船の高さから市街地を眺められることを意識し、引き続き高層建築物の屋上広告物など、目立ちやすい建築物・工作物の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・クルーズ来訪客が清水港・日の出地区をもっと歩いてくれるよう、眺望地点を活用したい。 ・イベント開催や臨時店舗出店時、眺望地点のスペースが確保されるよう周知する。

｜眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年 7 月撮影）



①マリンターミナル 2 階送迎デッキ



①撮影位置



②日の出ふ頭北端



②撮影位置



③清水税関支署北側



③撮影位置



④水上交番北側



④撮影位置



⑤清水マリンパーク回廊 2 階北東端



⑤撮影位置



⑥ドリームプラザ新館3階デッキエリア



⑥撮影位置



⑥ドリームプラザ新館3階デッキエリア



⑥ドリームプラザ新館3階　※清水港・みなと色彩計画ガイドライン表紙より



⑦清水マリンパーク・シンボル緑地眺望広場・octagon



⑦撮影位置（octagon の上にキッチンカー）



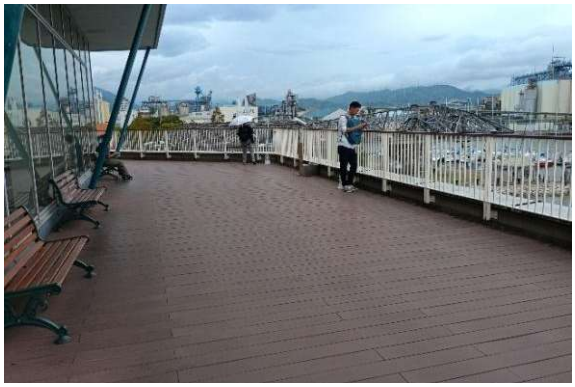
⑧クルーズ船停泊位置（ドローンによる撮影）



⑨クルーズ船の航路（ドローンによる撮影）



⑩ドリームプラザ本館3階デッキエリア



⑩撮影位置



⑪清水マリンビル7階展示室・展望コーナー

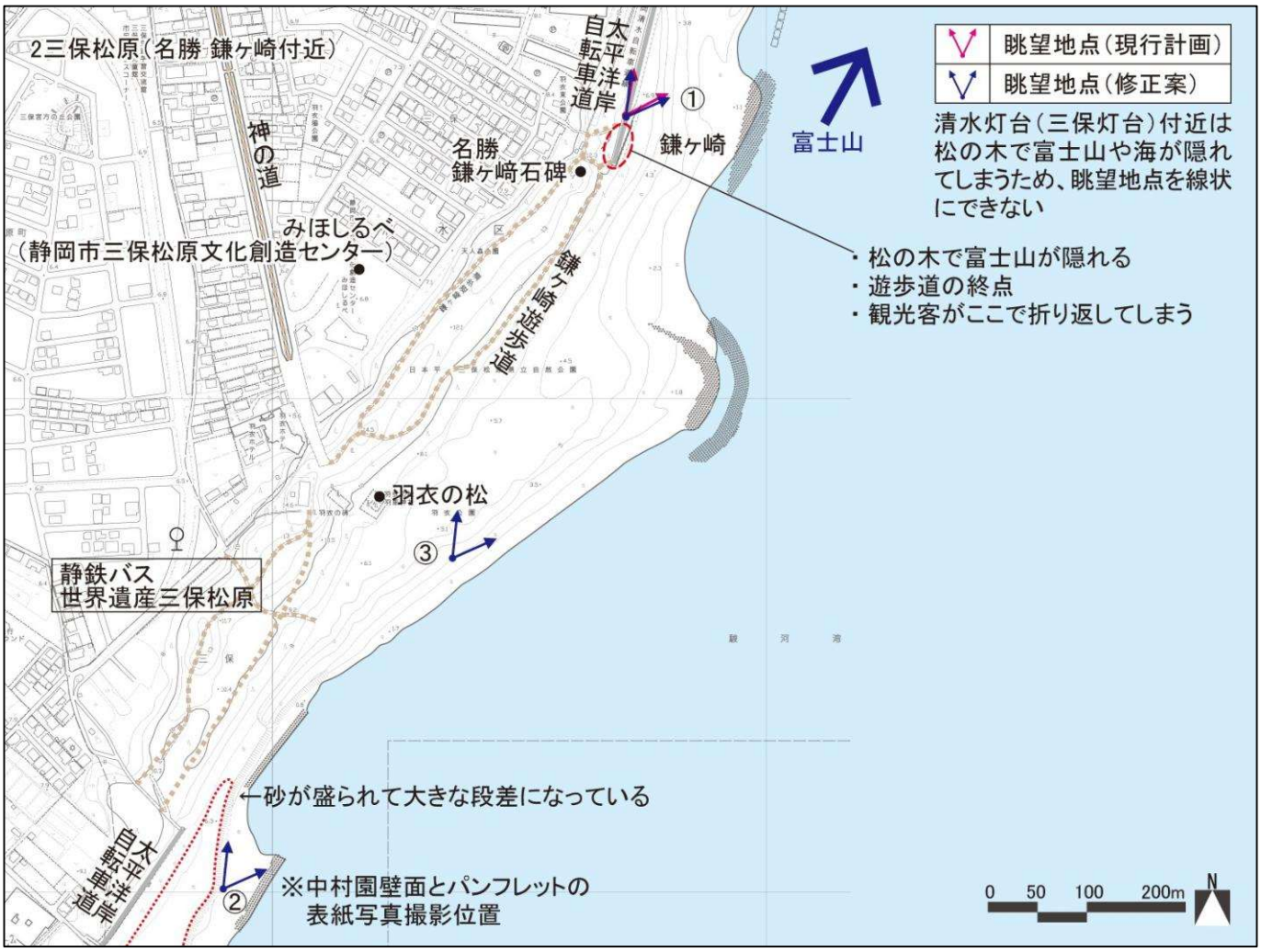


⑪撮影位置

№２三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等）

所在地	静岡市清水区三保
アクセス	・JR 清水駅から約 4km、静鉄バス「三保松原入口」停留所より徒歩 15 分であり、公共交通機関によるアクセスも可能。駐車場は 173 台駐車可能で車でのアクセスは容易。
視対象	・三保松原、駿河湾、富士山。 ・三保松原は、万葉集の時代から知られた景勝地で、さまざまな絵画に“富士山と三保松原”が描かれてきた。世界遺産「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産のひとつ。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜鎌ヶ崎・太平洋岸自転車道入口の広場北** ・富士山に向かって伸びる海岸線と松原、興津の山の見晴らしは良好で、自転車道を歩く人々のにぎわいも感じられる。 ・遊歩道の終点であり、松林を抜けて最初に開けた景色が見られる場所で、観光客が多く訪れている。 ・鎌ヶ崎は名勝三保松原内の景勝地のひとつ。 **■修正案①｜鎌ヶ崎・太平洋岸自転車道入口の広場北** ・現行計画と同じ。 **■修正案②｜八木地先** ・パンフレット、世界遺産登録後のポスター等でよく見られる、海、砂浜、松原、富士山の良好な見晴らしが得られる。 ・現行計画・修正案①に比べて、人工物の映り込みが少なく、自然景観として良い。 ・三保松原の散策マップで注意喚起されているとおり、眺望地点のある波打ち際まで行くには高低差がある。 **■修正案③｜羽衣の松先砂浜** ・みほしるべや羽衣の松から近いため、写真を撮る来訪者が多い。 ・現行計画・修正案①に比べて、人工物の映り込みが少なく、自然景観として良い。 ・海越しの富士山ではなく、砂浜越しの松原と富士山の眺めになる。また、間近で砂浜を眺めると、流木、海浜植物が目に付きやすい。 **■その他** ・松の枝が自転車道側に伸び、清水灯台付近は松で富士山や海が見えないため、自転車道全体を線状の眺望地点にすることは難しい。 ・みほしるべの屋上から松越しの富士山を眺望できるが、住宅地が映り込む。
眺望景観の保全の視点	・「静岡市三保松原保存活用計画」及び「三保松原管理基本計画」に基づき、引き続き松林の管理を行う。 ・人工物が景観を阻害しないよう、自転車道を管理するとともに、養浜事業を行う県と引き続き調整する。
眺望地点の活用の視点	・国の名勝、世界文化遺産として既に多くの人に知られている。三保松原や三保半島の散策マップに富士山ビューポイントとして掲載され、現地の案内看板にも「富士山眺望地」として3地点が記載されている。 ・より多くの人に親しまれるには、眺望地点到達まで丁寧なサインの配置、アクセスにおけるバリアフリー化、遊歩道周辺の美観の維持向上などが必要。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年4月撮影）＝①鎌ヶ崎



鎌ヶ崎遊歩道



清水灯台（三保灯台）付近の太平洋岸自転車道



②八木地先（撮影時は小潮）



②撮影位置



売店（中村園）壁面の写真



③羽衣の松先砂浜



③撮影位置



羽衣の松付近の案内サイン

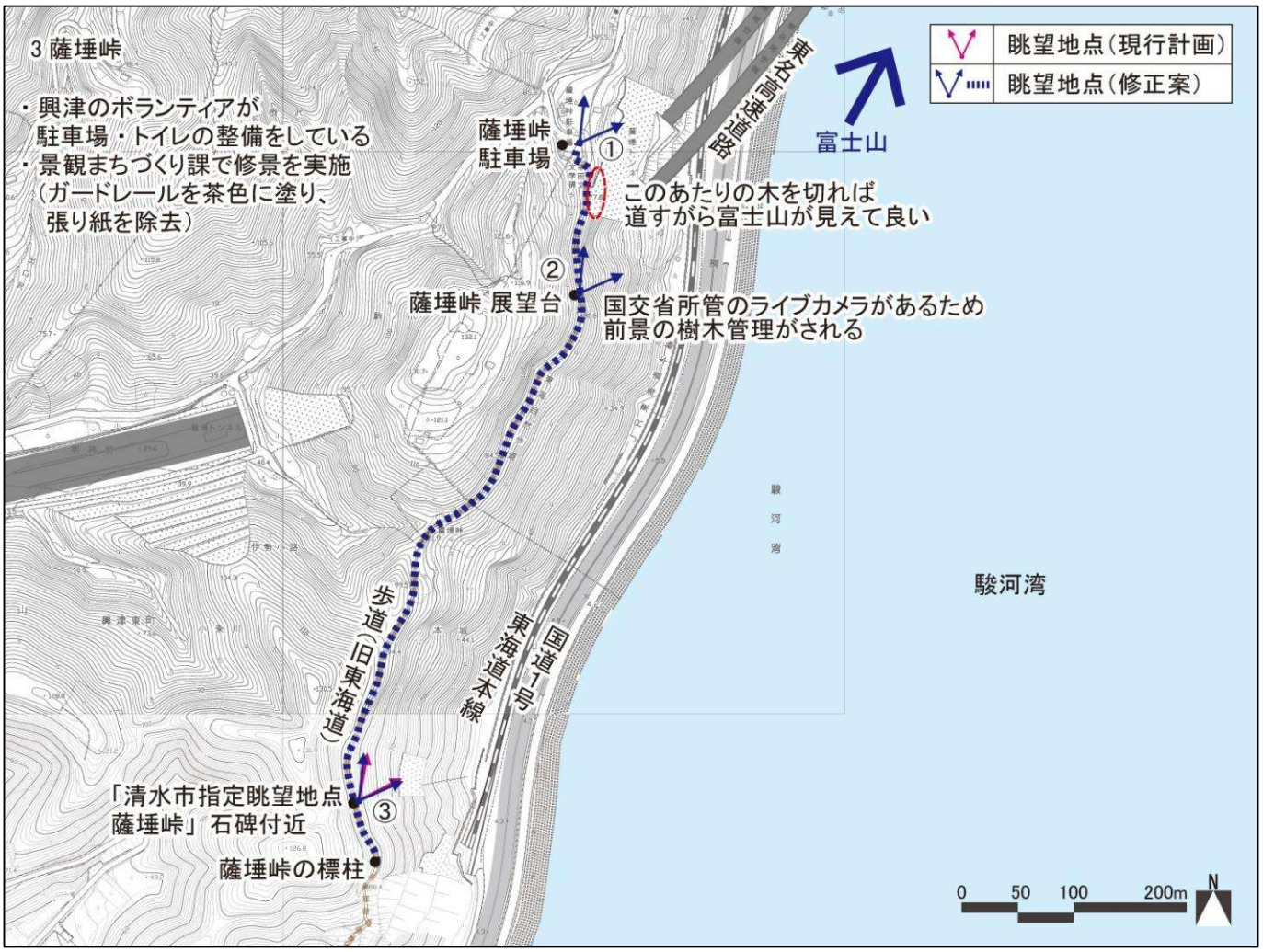


案内サイン地図（拡大） 富士山眺望地3ヵ所明示あり

No.３薩埵峠

所在地	静岡市清水区由比西倉澤
アクセス	・市街地（静岡側）から約 20km、静鉄バス「薩埵」停留所から徒歩 25 分の地点に位置し、公共交通機関でのアクセスは難しい。駐車場は約 8 台収容可能で車でのアクセスは容易。
視対象	・峠の麓で重なる東海道本線・国道 1 号・東名高速道路、富士山、駿河湾、伊豆半島。 ・薩埵峠は市指定名勝。歌川（安藤）広重の東海道五十三次「由井」にも描かれている風景。 ・日没後、行き交う車や電車のライトが夜の闇に浮かび上がり、日中とは違った風景。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑付近** ・峠の麓を走る東海道本線・国道 1 号・東名高速道路、駿河湾、富士山を望める。 ・「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑、薩埵峠から観る富士山を称える相撲甚句のサインはあるが、ベンチはない。 ・標高約 100m。 **■修正案①｜薩埵峠駐車場** ・峠の麓を走る幹線道路、駿河湾、富士山を望める。 ・駐車場の利用者による地元とのトラブル回避のため、ポイ捨て等の行動を規制する公共サインが複数設置されている。 **■修正案②｜薩埵峠展望台** ・由比の里山、幹線道路と駿河湾、富士山を望める。修正案①より幹線道路の立体交差がよく見える特徴的な景観となっている。 ・ライブカメラが設置されており、認知度が高い景色。しかし、場所をあまり知られておらず、駐車場で写真を撮って帰ってしまう人も多い。（駐車場から徒歩3分程度） **■修正案③｜「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑付近** ・現行計画と同じ。 **■その他** ・駐車場から展望台への歩道で樹間から富士山を望める箇所がある。眺望を阻害する蔦や雑木を除去できると良い。 ・駐車場から薩埵峠の標柱まで、徒歩 10 分程度の距離があるものの、緑陰の道を心地よく歩くことができる。一部、草木が茂って、管理されている安心を感じづらい区間がある。
眺望景観の保全の視点	・国道沿いに目立ち過ぎる建築物・工作物が現れないよう、「静岡市景観計画」で誘導する。
眺望地点の活用の視点	・薩埵峠展望台へのアクセスの案内が市 Web サイトで広報されている。駐車場に展望台へ誘導する総合案内サインが設置されている。より多くの人を現地で、駐車場から展望台まで誘導するなら、展望台単体の施設誘導サインを増やすなど工夫が必要。 ・眺望地点へのアクセスとなる、駐車場−薩埵峠の標柱を安心して移動できるよう、植物などの管理が必要。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年9月撮影）



①薩埵峠駐車場



駐車場の案内サイン



②薩埵峠　展望台



②撮影位置



展望台までの歩道



③「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑付近



③撮影位置

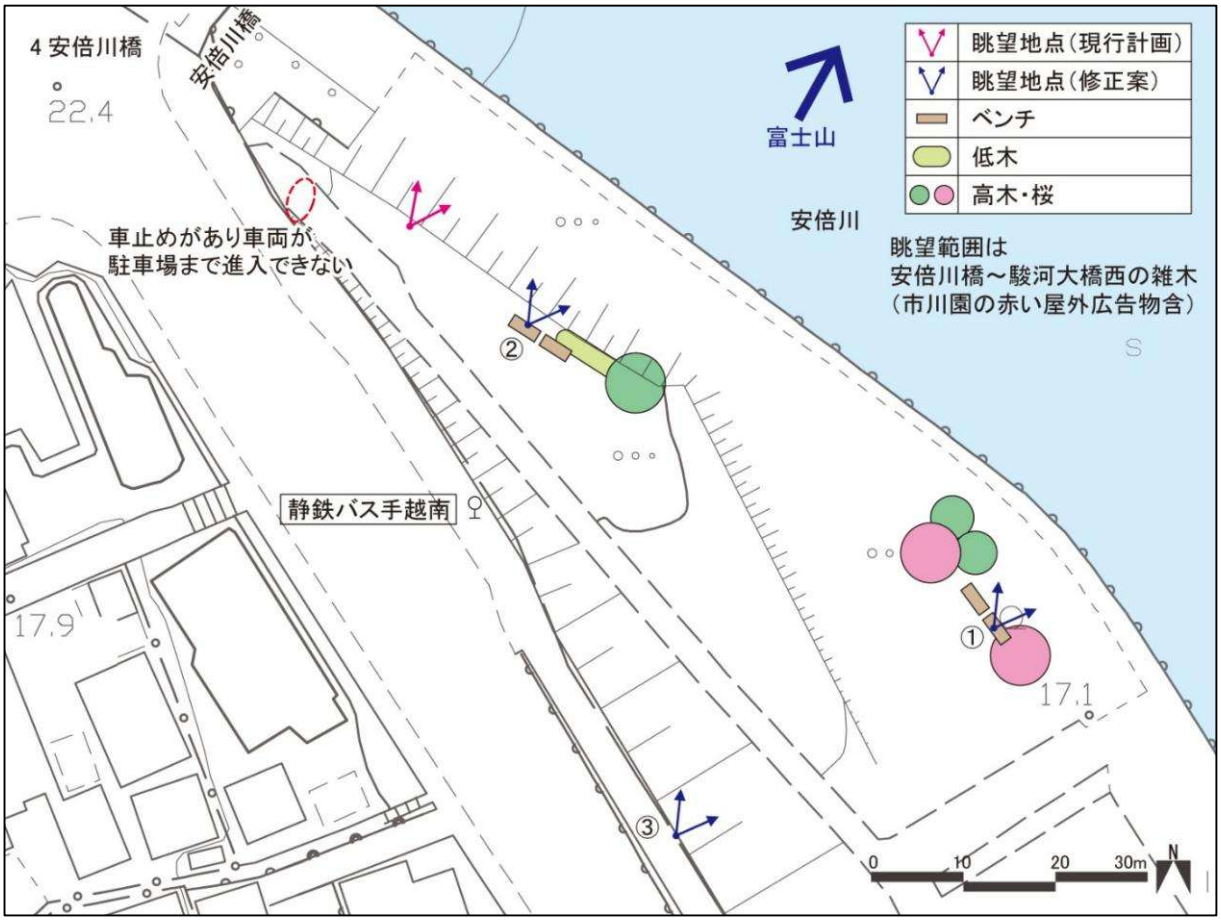


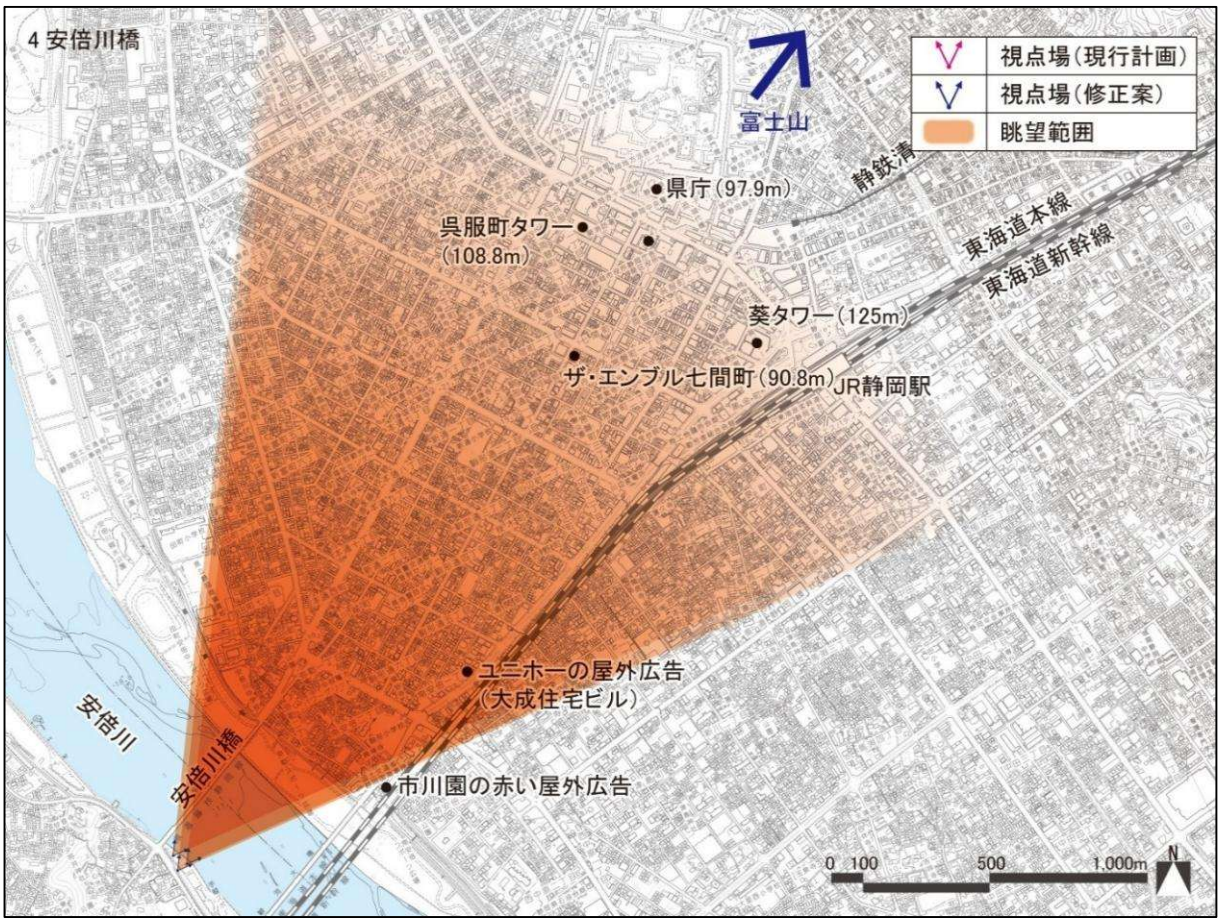
「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑

No.４安倍川橋

所在地	静岡市駿河区手越
アクセス	・静鉄バス「手越南」停留所より徒歩１分の場所にあり公共交通機関によるアクセスは容易。河川敷内の駐車場を通常時開放していないため、車でのアクセスに難がある。
視対象	・安倍川、安倍川橋、富士山、市街地、山並み。 ・安倍川橋は 2023 年に登録有形文化財(建造物)になっている。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜緑地入口付近・車止め近く** ・位置がわかりづらい。 **■修正案①｜桜の木横のベンチ** ・富士山、安倍川橋と市街地、遠方の山並みを望める。修正案③（歩道）に比べて、安倍川の水面の広がりを感じられる。 **■修正案②｜北側ベンチ** ・修正案①とほぼ同様。 **■修正案③｜歩道** ・富士山、安倍川橋と市街地、遠方の山並みを望める。春は緑地の桜も眺められる。 ・安倍川橋が奥行きをもって連なる様子が伝わりにくい。
眺望景観の保全の視点	・市街地の高層建築物の屋上広告物など、目立ちやすい建築物・工作物の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・眺望地点としてベンチや歩道は整備されている。 ・車でのアクセス改善のため、駐車場の常時開放が望まれる(河川敷の広場は地元自治会が管理しており、スポーツ利用時等は駐車可能。出入口の鍵の管理者について要確認)。

| 眺望地点・眺望景観の範囲





写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年4月撮影）



①桜の木が見える歩道



①撮影位置



②北側ベンチ



②撮影位置



③西側ベンチ



③撮影位置

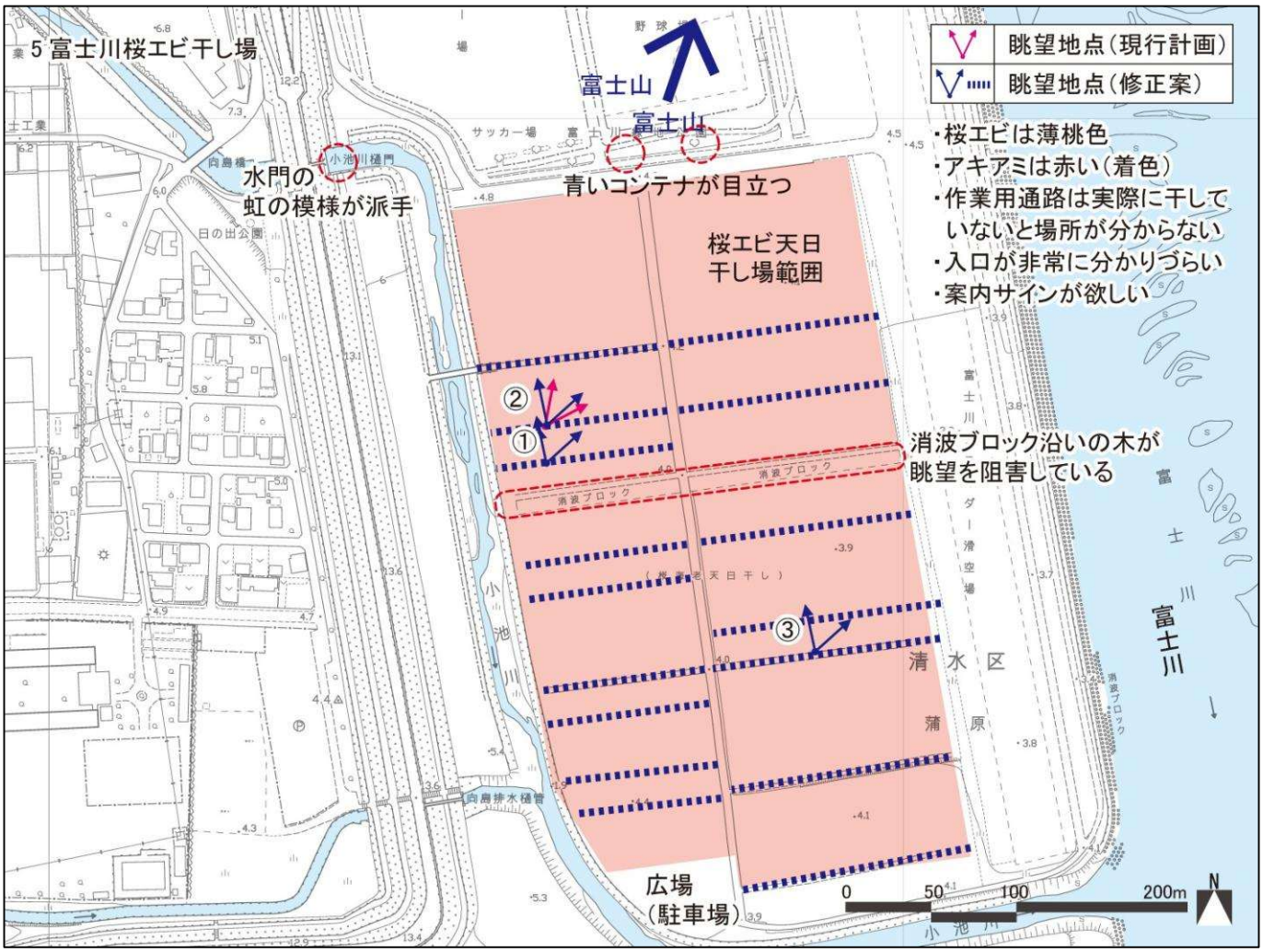


車止め

No.５富士川桜エビ干し場

所在地	静岡市清水区蒲原
アクセス	・由比・蒲原病院線自主運行バス「日の出町」停留所下車、徒歩約 30 分であり、公共交通機関によるアクセスは難がある。桜エビ干し場内に駐車できる。
視対象	・桜エビ干し場と富士山、幹線道路。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜消波ブロック北西側作業用通路の北側作業用通路** ・桜エビ干し場と富士山、幹線道路を望める。見る人の足下から富士山の麓まで、桜エビ色の絨毯が敷き詰められているような風景が望める。 **■修正案①｜消波ブロック北西側作業用通路** ・桜エビ干し場と富士山、幹線道路を望める。 **■修正案②｜修正案①の北側作業用通路** ・現行計画と同じ。桜エビ漁の際に要再撮影、再検討。 **■修正案③｜消波ブロック南側作業用通路** ・桜エビ干し場と富士山を望める。 **■その他** ・薄桃色の桜エビと、赤みの強い着色されたアキアミの2種類を干している。 ・エビ干し作業をする人の風景も望めると面白い。ただ、作業の邪魔にならないよう注意を払う必要がある。 ・いくつかの条件がそろえば、桜エビを干している風景が見える。 【時期】春漁:3 月末～6 月上旬、秋漁:10 月末～12 月末。 【時間帯】午前中であれば、干している風景が見える可能性が高い。 【天候・漁獲量・在庫等】出漁し、天気が良くても必ず干すわけではない。水揚げ量が少ない時や在庫がある時は生での流通がメインとなるため干さないこともある。干す・干さないの最終判断は各会社が行う。
眺望景観の保全の視点	・桜エビ干し場北側の富士川緑地公園にあるコンテナや柵の色彩が目立つため、塗り替え等の際に配慮してもらう。 ・河川区域の樹木や小池川樋門の外観の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・道路から桜エビ干し場への入口が分かりづらく、案内サイン等による誘導が必要。 ・作業用通路に入る際や、写真撮影をする場合は必ず一声かける（作業の邪魔にならないよう注意を払う）ことが必要。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年5月撮影）



①消波ブロック北西作業用通路



①撮影位置



③消波ブロック南西側作業用通路



消波ブロック沿いの雑木

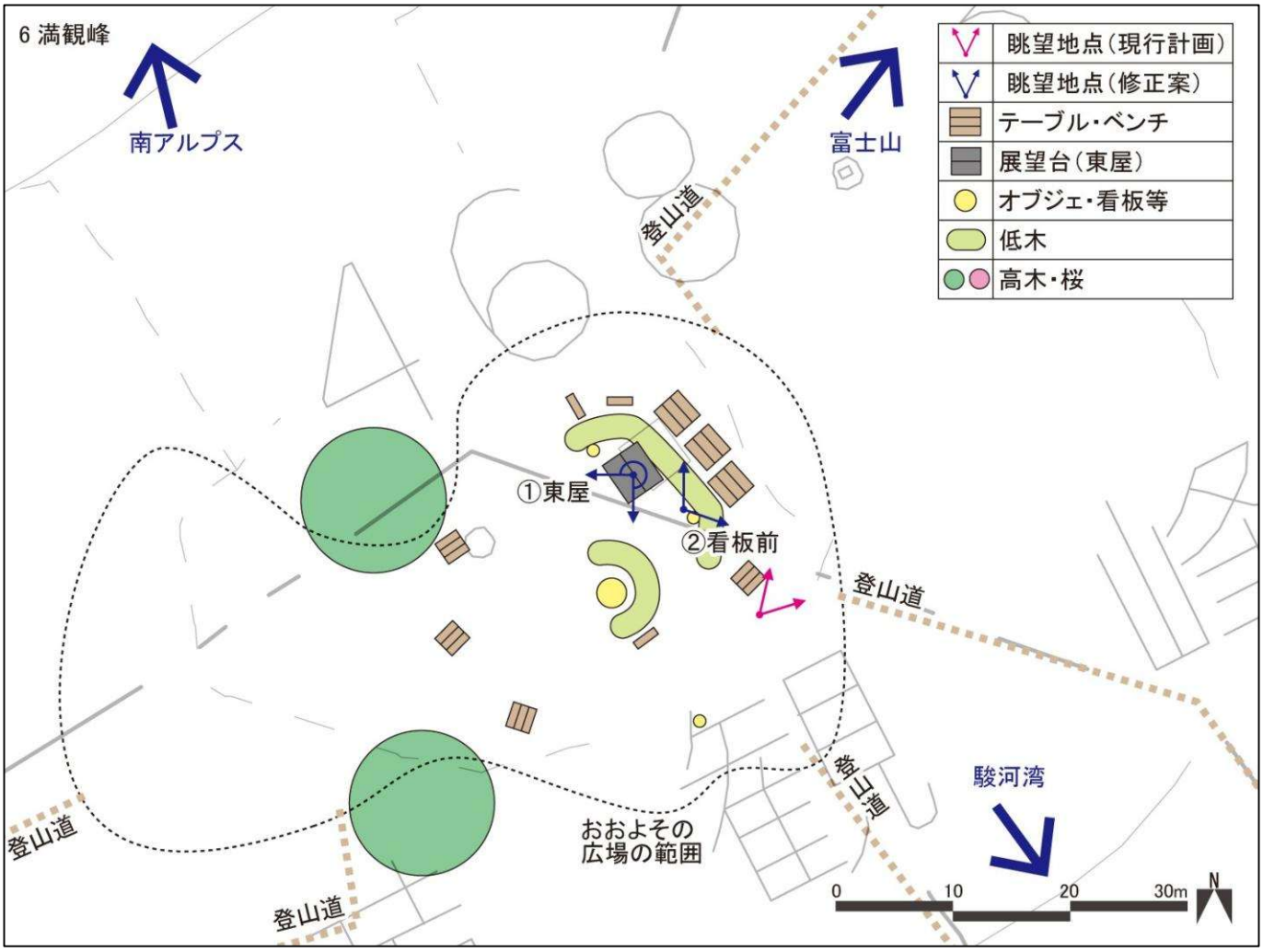


水門

No.６満観峰

所在地	静岡市駿河区小坂
アクセス	・満観峰山頂を目指すハイキングコースは複数あるが、小坂方面より登る場合は、「小坂公民館前」から徒歩 20 分で満観峰・日本坂峠分岐（JR 用宗駅からは徒歩1時間弱で同所）。満観峰・日本坂峠分岐から山頂までは徒歩で2時間程度を要する。
視対象	・富士山、市街地（静岡側）、駿河湾、南アルプス。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜東のベンチ付近** ・標高約 470mの山頂に広がる広場から、富士山、市街地（静岡側）、駿河湾のパノラマ景観を眺められる。（一部の方向は樹林帯によって見通せない）。 **■修正案①｜東屋** ・上記の現行計画、修正案②よりも高い位置にあり、市街地（静岡側）への見晴らしが良い。 **■修正案②｜「満観峰山頂」看板前** ・「満観峰山頂」のサインとともに、記念撮影をする人が多い。 ・満観峰は、山頂からの眺望が良く、日帰りで楽しめる低山として多くの人に親しまれている。 ・山頂に大木がある。 ■その他 ・市スポーツ振興課が山頂付近を借地により広場として管理している。 ・登山道（ハイキングコース）は管理が難しい。
眺望景観の保全の視点	・眺望地点から約 270° の眺望が得られるが、保全の対象とする眺望景観の範囲は、静岡市域が含まれる方向とする。 ・眺めの前面に現れる樹木等の植物の適切な維持管理が必要。
眺望地点の活用の視点	・登山道や展望広場が整備されており、眺望地点として新たな整備の必要性は低い。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年 6 月撮影）



①東屋



①撮影位置



②看板前

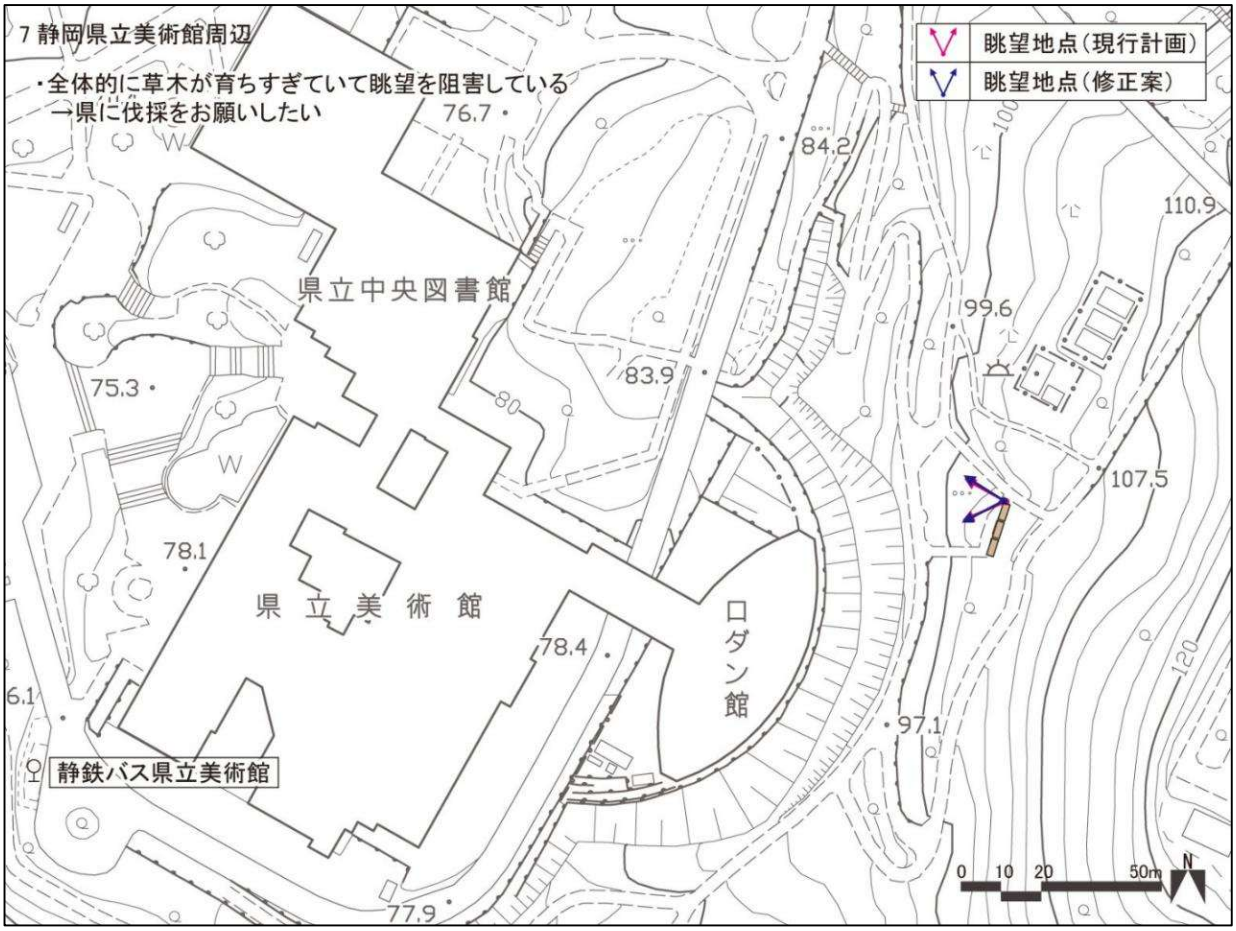


②撮影位置

No.７静岡県立美術館周辺

所在地	静岡市駿河区谷田
アクセス	・市街地（静岡側）から約 7kmに位置し、静鉄静岡清水線「県立美術館前駅」下車、徒歩約 15 分。静鉄バス「県立美術館」停留所より徒歩約 5 分であり、公共交通機関によるアクセスが容易。駐車場は約 400 台収容可能であり、車でのアクセスは容易である。
視対象	・県立美術館ロダン館の個性的な建築物、市街地（静岡側）、山並み。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜静岡県立美術館・彫刻プロムナードの高台** ・県立美術館ロダン館の個性ある建築物とともに市街地（静岡側）を望むことができ、文化ゾーンである有度丘陵を象徴する眺望を得られる。 ・標高約 100mであり、傾斜地を利用した眺望地点として整備されている。 ・（コロナ禍頃からしい）樹木の手入れがされておらず非常に大きく育っている。 ・樹木の剪定頻度は不明（予算次第で危険箇所等から優先順位を決めて実施）。 ・樹木剪定日に立ち会いすることは可能。
眺望景観の保全の視点	・眺望を確保するため、県と連携した継続的な樹木の管理が必要。 ・市街地の高層建築物の屋上広告物など、目立ちやすい建築物・工作物の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・眺望地点のベンチ、アクセスルートの園路や夜間照明が整備されており、適切な管理の促進が望まれる。

｜眺望地点・眺望景観の範囲



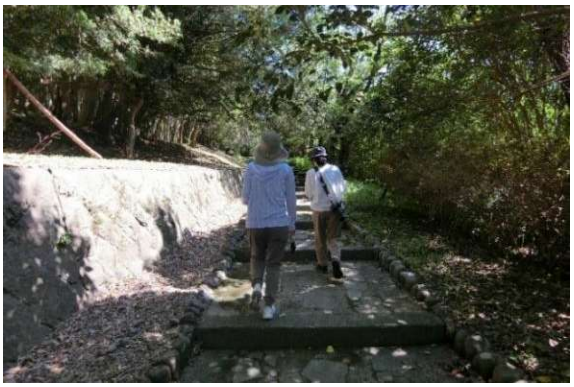
写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年4月撮影）



眺望地点までの園路（彫刻プロムナード）

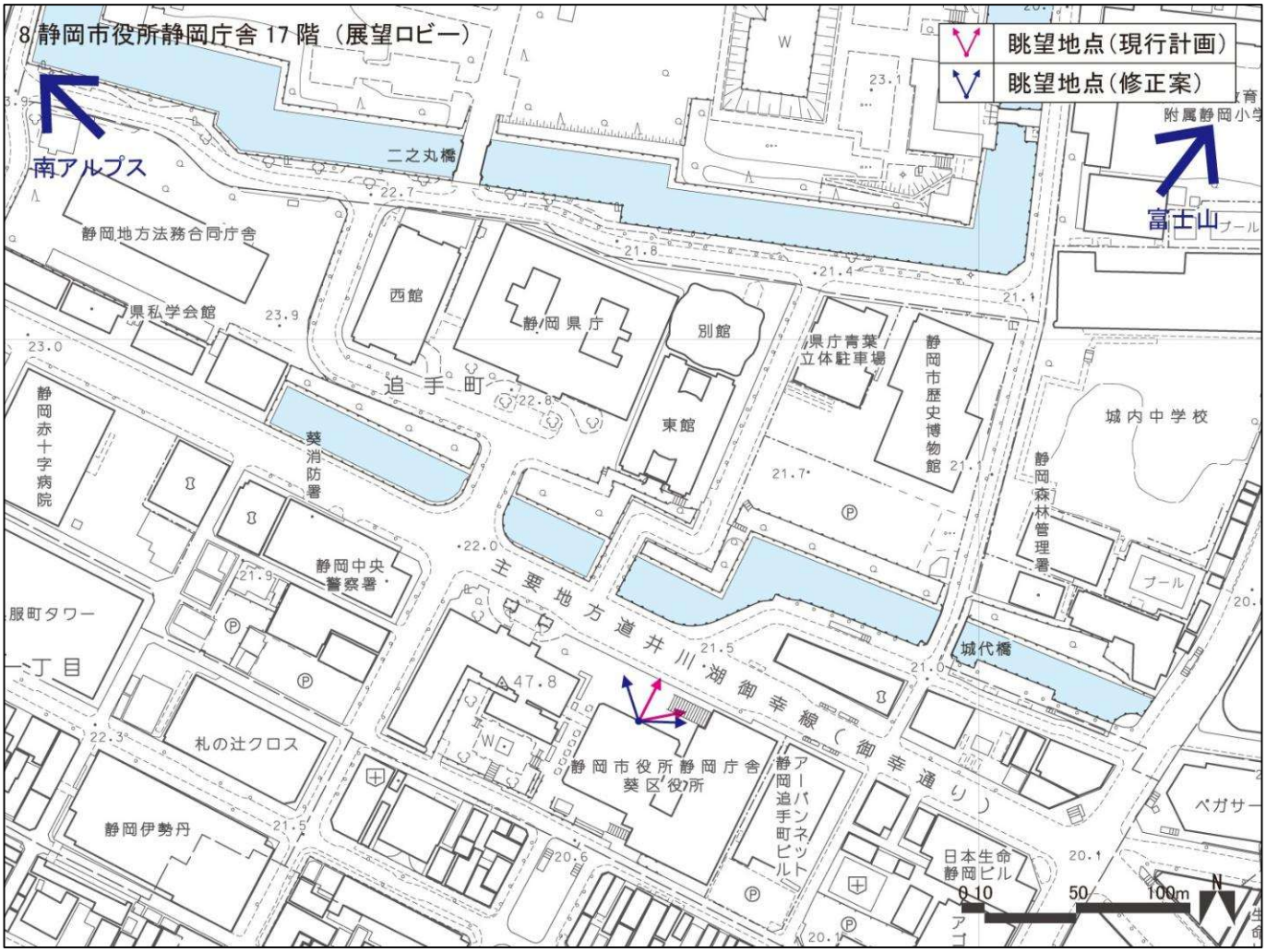


眺望地点の整備状況

No.８静岡市役所静岡庁舎 17 階（展望ロビー）

所在地	静岡市葵区追手町
アクセス	・静岡駅から約 1.5kmに位置し、「JR 静岡駅」より徒歩約 15 分であり、公共交通機関によるアクセスが容易。駐車場は約 85 台収容可能であり、車でのアクセスは容易である。
視対象	・駿府城公園、賤機山、谷津山、市街地、南アルプス、富士山
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜展望ロビー** ・市街地、周辺の山並み、富士山を望める。 ・眺望は良好だが、眺望地点として一般の人が立ち入りづらい状況になっている（打合せスペースと共用となっている）。 ・市庁舎管理課から、「現在執務空間になっており、不特定多数の市民が気軽にアクセスできる眺望地点といえないため、掲載を削除してほしい」旨の連絡あり。展望ロビー廃止については市長も了承済。
眺望景観の保全の視点	・約 70mの高さから市街地を眺められることを意識し、高層建築物の屋上広告物など、目立ちやすい建築物・工作物の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・眺望地点に指定するなら、展望ロビーまでわかりやすい案内サイン、眺める人を迎え入れる空間として適切な維持管理が必要。 ・眺望地点の指定の方針と照らし合わせて、現状から指定の継続は難しい。

｜眺望地点・眺望景観の範囲



｜写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年8月撮影）



展望ロビー入口



展望ロビー

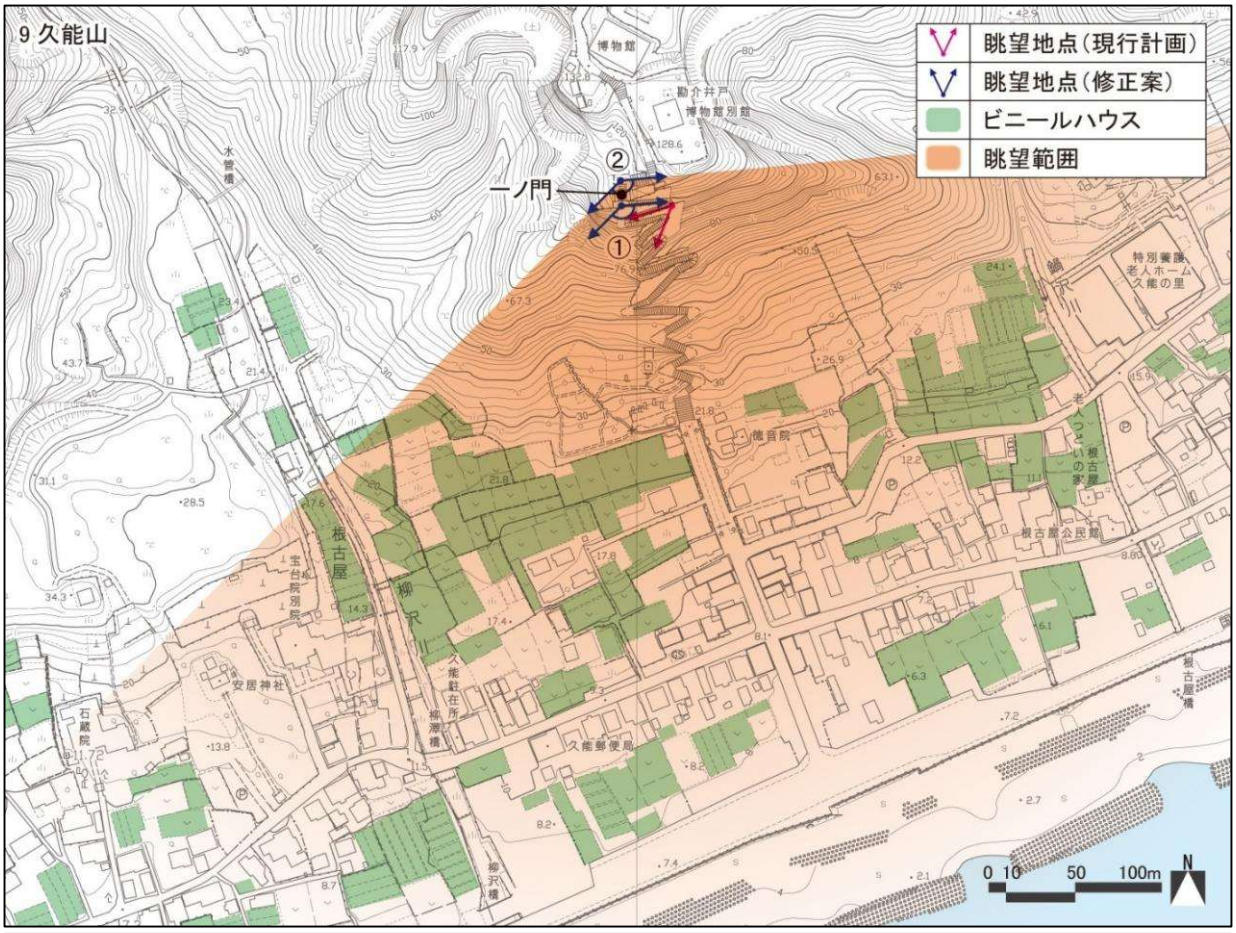


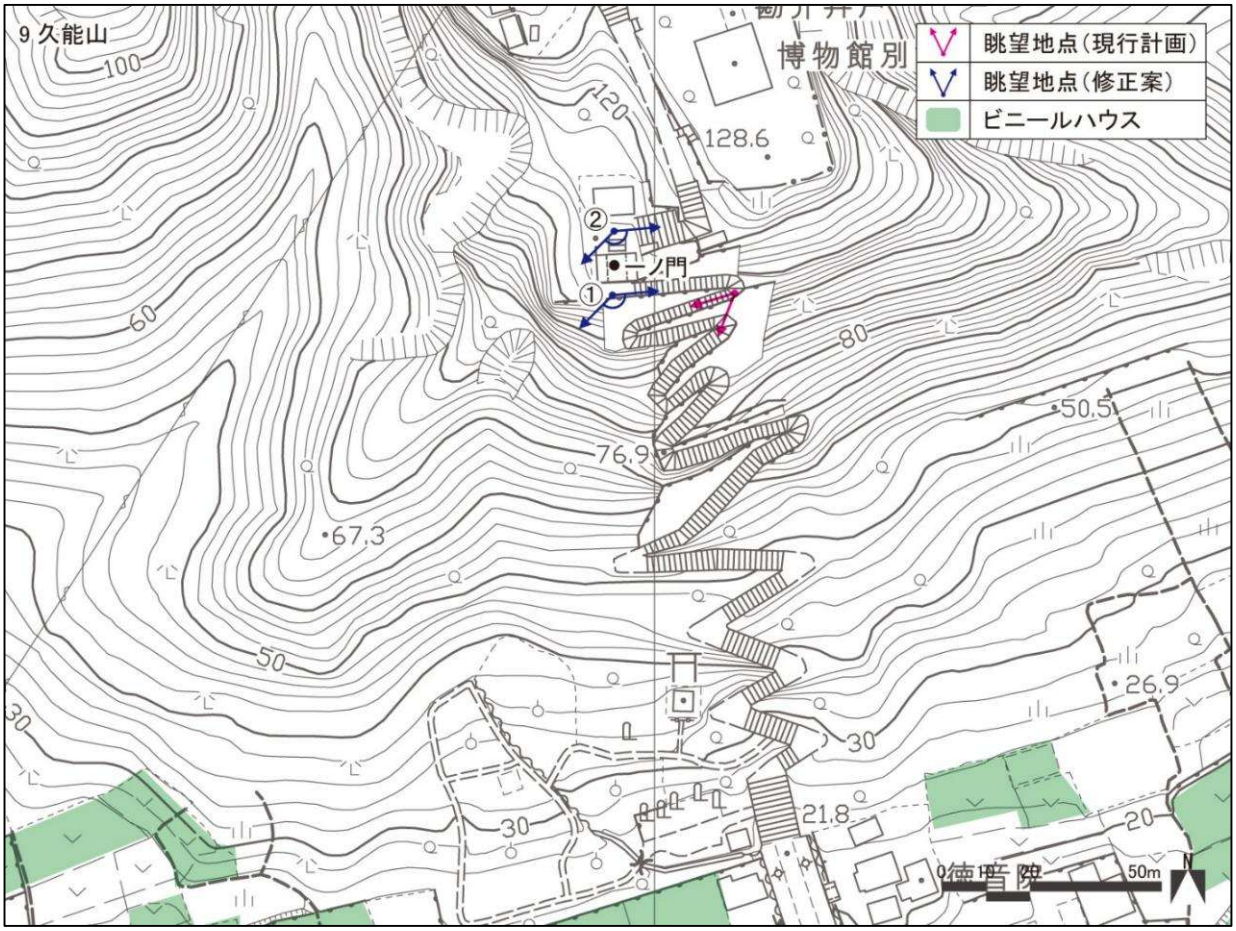
展望ロビー

No.９久能山

所在地	静岡市駿河区根古屋
アクセス	・久能山下からは、静鉄バス「東大谷」停留所から乗り換え、「久能山下」停留所より徒歩約 20 分。 ・日本平側からは、静鉄バス「日本平ロープウェイ」停留所より徒歩 1 分、ロープウェイ乗車にて約5分、日本平ロープウェイ「久能山東照宮」停留所より徒歩約 5 分。 ・ロープウェイ駐車場では 200 台収容でき、久能山下には有料駐車場がある。 ・階段利用またはロープウェイのみのアクセスのため、公共交通機関・車での直接アクセスは不可。
視対象	・駿河湾や伊豆半島、大崩方面、いちごハウス、幹線道路（久能いちご海岸通り）。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜一ノ門より階段を下った１つ目の折り返し地点（階段踊り場）** ・駿河湾や伊豆半島、大崩方面を望める。 ・転落防止柵が設置され、久能山下の街並みが見えづらくなっている。 **■修正案①｜一ノ門前踊り場** ・駿河湾や伊豆大島、いちごのハウス、幹線道路を望める。 ・標高約 100m。 **■修正案②｜一ノ門の内側** ・手前の一ノ門が額縁の役割を果たし、絵画のように門越しの駿河湾が見える。いちごのハウスは望めない。 **■その他** ・一ノ門の内側から、門が額縁になるように眺めると、久能山下の街並みが見えづらい。 ・博物館前に、望遠鏡やベンチが設置された場所があり、駿河湾方向が望める。 ・久能山の石段を含む久能山東照宮の敷地は、文化財保護法に基づく国の史跡に指定されている。このため、工作物の整備について、文化庁との事前協議や文化財保護法に基づく現状変更の許可申請が必要になる。
眺望景観の保全の視点	・眼下の久能山下に目立ち過ぎる建築物・工作物が現れないよう景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・一ノ門前に安全に立ち止まれるスペースが確保されている。 ・国の史跡にある転落防止の柵やサインは、自然景観と調和するよう、文化財保護法の手続きを踏まえつつ、配置や意匠形態に配慮が必要。

｜眺望地点・眺望景観の範囲





｜写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年 7 月撮影）



①一ノ門前踊り場からの眺望



①撮影位置（一ノ門前踊り場）



②一ノ門の内側



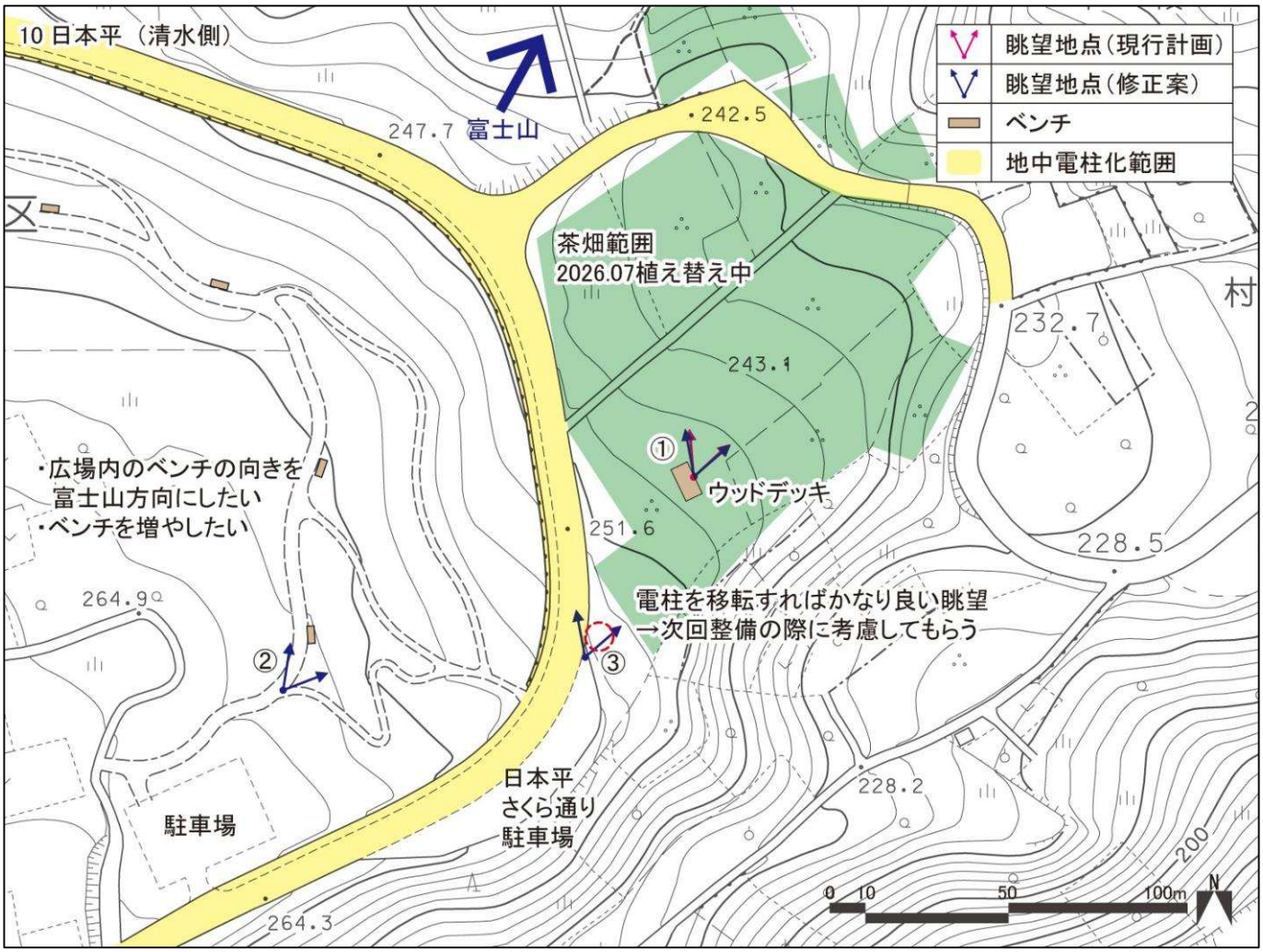
②日本経済新聞　R8.8.29 「海の絶景　見下ろす神社」
全国第9位にランクイン

No.10 日本平（清水側）

所在地	静岡市清水区村松
アクセス	・静岡市街から約 14km、静鉄バス「日本平ホテル」停留所から徒歩約 10 分の場所に位置し、公共交通機関によるアクセスも可能。駐車場は日本平公園芝生広場に約 32 台収容可能であり、駐車場から徒歩約 5 分であるため、車によるアクセスも可能。
視対象	・富士山、茶畑、清水港、市街地（清水側）
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜ウッドデッキ「全景の茶の間」** ・富士山、茶畑、清水港、市街地（清水側）を望める。 ・撮影時は、茶畑の植え替え時期に当たり、緑豊かな茶畑を望めず。 ・民間事業者がウッドデッキ「全景の茶の間」を管理していたが、2025 年で営業を終了した。 ・ウッドデッキ近くの日本平さくら通りは、道路に歩道がないため、眺める際の安全確保に留意。 ・道路脇に愛車(車・バイク)を停めて写真撮影する人も多い。 **■修正案①｜日本平公園・茶畑** ・現行計画と同じ。富士山、茶畑、清水港、市街地（清水側）を望める。 ・現行計画の眺望地点について、現在は民有地の茶畑だが、改定作業中の「日本平公園基本計画」では、当該区域を公園整備事業の区域に新たに編入し、お茶摘み体験等に活用しながら、景観保全に取り組むことを計画している。整備までは期間がかかる見込みだが、引き続き眺望地点として指定して支障ない。 ・利用に際しての歩行者動線は、さくら通り駐車場側からが想定される。公園芝生広場側からアクセスする場合は道路横断が必要なため、安全面で課題がある。 **■修正案②｜日本平公園芝生広場　駐車場近くの園路分岐点** ・青々とした広い芝生の先に、富士山、茶畑、清水港の眺めが広がる。ただ、手前中央が樹林帯のため、市街地や港の広々とした眺めが分断されている。 ・市街地(清水側)の大規模な工場の屋根なども視界に入る。 ・公園としてきれいに整備されているものの、日本平夢テラスに比べて、認知度が低く、来訪者数は少ない。 ・標高約 260m。 **■修正案③｜日本平さくら通り駐車場の北端** ・静岡らしい段々の茶畑の先に、富士山、清水港を望める。 ・旧道日本平線（市道）について、富士山・清水港方向の景観改善を目的として、日本平公園整備事業として電線地中化を実施しており、令和 10 年度末頃までに支障となる電柱の抜柱を行う予定。 ・駐車場出入口付近のため注意が必要。 **■その他** ・日本平公園芝生広場・駐車場から写真撮影をしているサイクリストの姿もあった。
眺望景観の保全の視点	・前景は都市計画公園区域でもあることから、静岡らしさを感じさせる茶畑の耕作放棄や開発の防止を調整する必要がある。 ・大規模な建築物・工作物、屋外広告物が目立ち過ぎないよう景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・眺望地点は公園内にあり、駐車場も整備されている。より多くの人に親しまれるためには、公園施設の適切な維持管理のほか、眺望地点としての広報、公園施設の整備時の富士山方

	向への配慮が求められる。 ・修正案②とする場合、電柱の移設を検討する必要がある。

｜眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年4月撮影）



①日本平公園・茶畑



②日本平公園芝生広場園路　南分岐点



②撮影位置



③日本平さくら通り駐車場・北端からの眺望

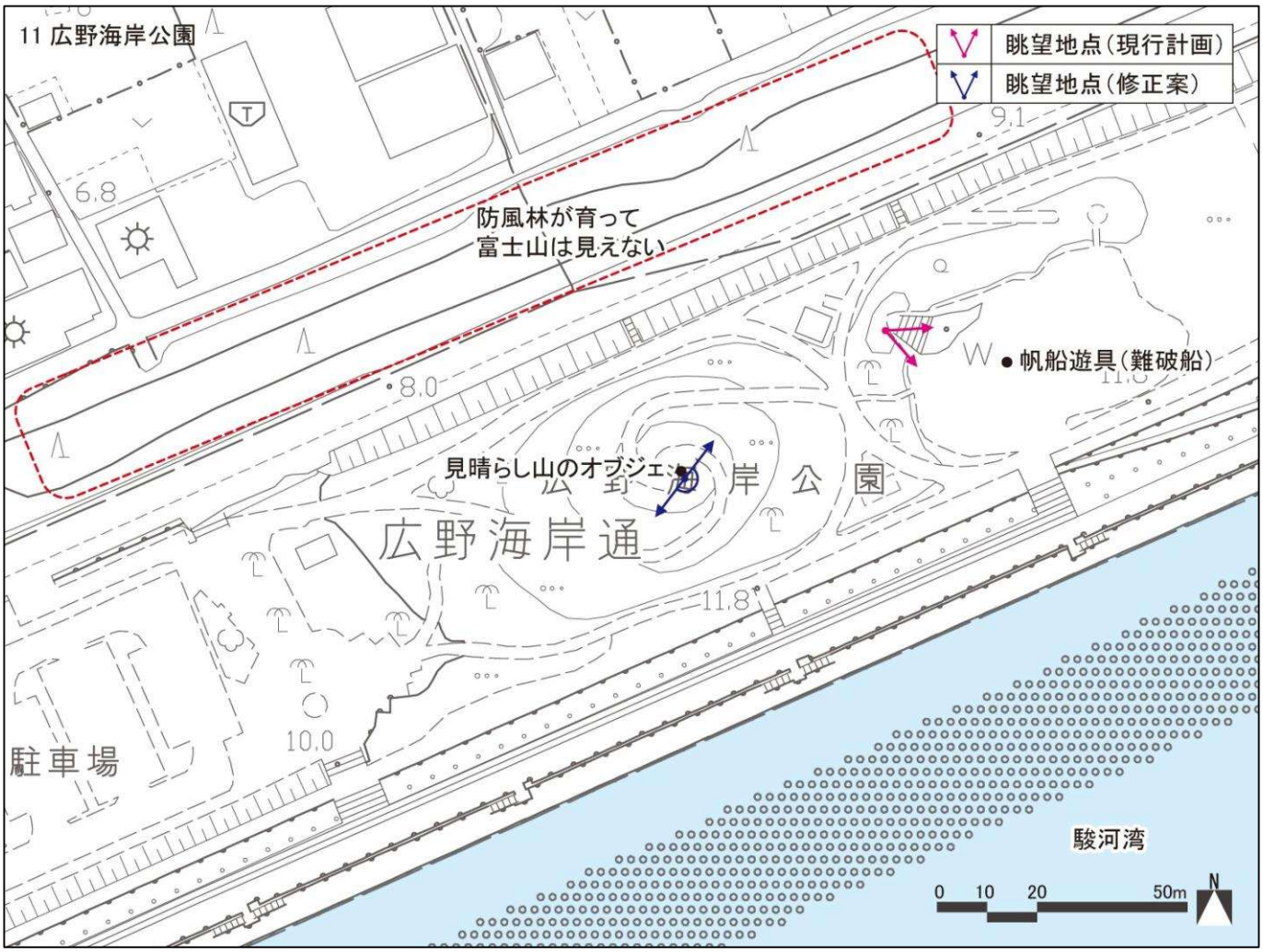


③撮影位置

No.11 広野海岸公園

所在地	静岡市駿河区広野海岸通 1
アクセス	・市街地(静岡側)から約 6km で、静鉄バス「広野口」停留所より徒歩 15 分であり、公共交通機関によるアクセスに難があるが、駐車場は約 200 台あり、車でのアクセスは良い。
視対象	・帆船遊具、駿河湾、伊豆半島。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜帆船遊具付近** ・帆船遊具、駿河湾を望める。眺望地点として整備されておらず、眺める位置がわかりづらい。 **■修正案①｜見晴らし山** ・帆船遊具、駿河湾を望める。公園の高台に「見晴らし山」として、眺望景観を説明するサイン、ベンチがあり、眺望地点として整備され、位置がわかりやすい。 ・見晴らし山の眺望景観を説明するサインには「富士山」も紹介されているが、防風林が育ち、富士山が見えない。 **■その他** ・遊歩道の頂上、パーゴラ下のベンチから望む駿河湾の眺めも良い。
眺望景観の保全の視点	・沿岸に目立ち過ぎる建築物・工作物ができないよう、静岡市景観計画による景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・見晴らし山として整備されている。園内が眺望景観であり、眺望地点でもあることから、樹木を含め、公園施設の適切な維持管理が求められる。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



| 写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年 7 月撮影）



見晴らし山オブジェからの眺望



見晴らし山オブジェ

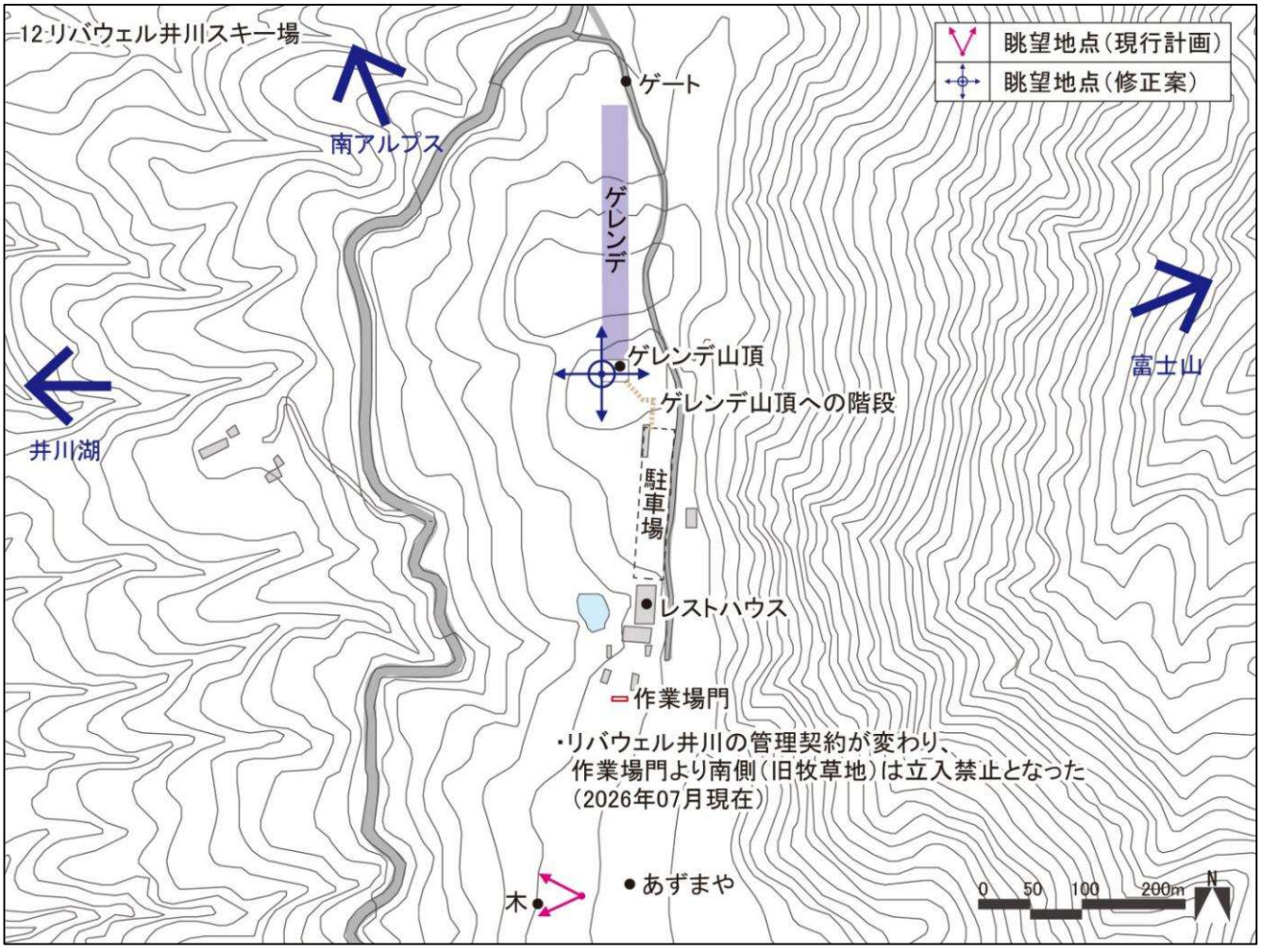


現行計画の撮影場所

No.12 リバウェル井川スキー場

所在地	静岡市葵区井川 2629 － 190
アクセス	・市街地（静岡側）から約 50km、公共交通機関によるアクセス手段は難しい。駐車場は 300 台収容可能で無料で開放されており、冬季スキーシーズンは無休、それ以外の期間は月曜を除き利用できる。アクセス道路に狭い部分があり注意が必要。
視対象	・富士山、南アルプス、井川湖、井川湖周辺のまち並み
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜リバウェル井川南側牧草地のあずまや付近** ・井川湖、井川湖周辺のまち並みを望める。 ・リバウェル井川の管理契約が変わり、現在、あずまや付近は一般立入禁止となっている。 **■修正案①｜ゲレンデ山頂** ・リバウェル井川のゲレンデ山頂からは、富士山、南アルプス、井川湖などの雄大な景観を360度望むことができる。春から夏はガスや黄砂で霞むことがあるが、秋から冬は空気が澄み、良好な眺望を楽しめる日が多い。 ・スキー営業期間中はリフト料金大人 1,040 円、子ども 310 円。
眺望景観の保全の視点	・スキー場関連施設の設置等を行う際には、眺望を阻害することのないよう形態意匠に配慮する。
眺望地点の活用の視点	・眺望地点はスキー場内にあり、安全に眺望を望むことができる。 ・冬期がおすすめ。

｜眺望地点・眺望景観の範囲



| 写真　※天気がよい日に改めて撮影予定



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年7月撮影）



展望台からの眺望



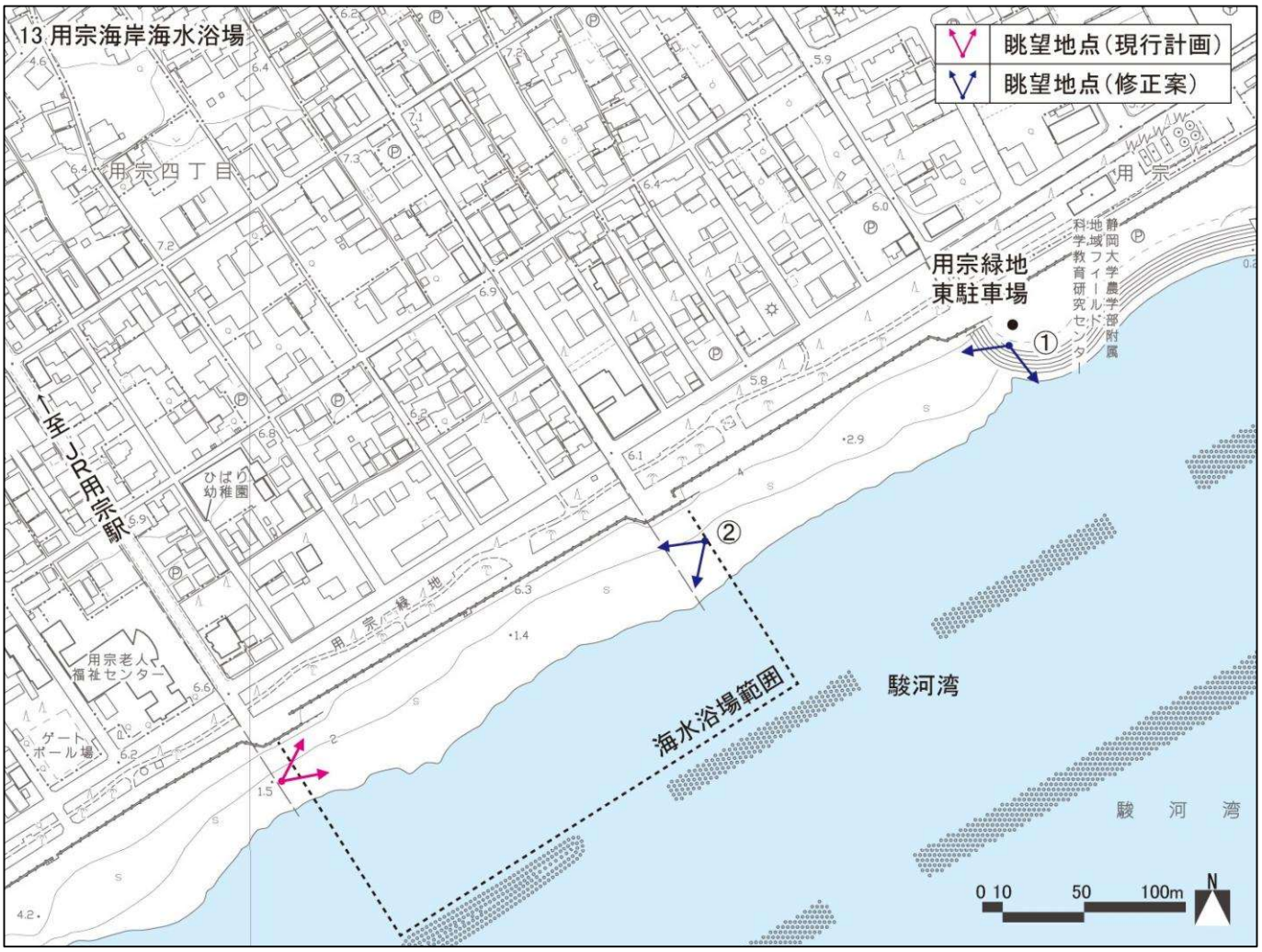


展望台への階段

No.13 用宗海岸海水浴場

所在地	静岡市駿河区用宗石部 46 付近
アクセス	・市街地(静岡)から約 7km で、JR 用宗駅から徒歩 20 分の場所に位置しており、公共交通機関によるアクセスに難があるが、海岸の管理道路の路肩に駐車可能であり、車でのアクセスは容易である。
視対象	・用宗海岸と駿河湾、大崩海岸、海水浴を楽しむ人々。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜用宗海岸南端** ・用宗海岸と駿河湾を望める。 ・位置がわかりづらい。 **■修正案①｜用宗緑地東駐車場** ・用宗海岸と駿河湾、大崩海岸を望める。海開きシーズンに海水浴客でにぎわう風景を望めるが、遠方に見える。 ・「静岡フィルムコミッション net」ウェブサイトに、ロケ地候補として掲載されている写真の撮影位置。 **■修正案②｜用宗海岸海水浴場エリア・用宗老人福祉センター付近** ・用宗海岸と駿河湾、大崩海岸、海開きシーズンに海水浴客でにぎわう風景を望める。 ・用宗駅からまっすぐ海に向かって歩いていくとこの場所に出る。 **■その他** ・修正案①を眺望地点とする場合、眺望地点名称を「用宗海岸海水浴場周辺」等に変更した方が適切。 ・用宗緑地(都市緑地)は、用宗海岸沿いに東西に 600m、3ブロックで構成され、マツやヤシが植栽されている。現状は、トイレやベンチなどの既存施設の老朽化が見られる。また、用宗緑地を歩きながら樹間から海が垣間見えるが、ベンチからは落ち着いて海を望むことが難しい。用宗緑地の再整備が官民で進められている。
眺望景観の保全の視点	・遠くに見える街並みについて、現状は特に問題がないものの、大規模な建築行為等の景観誘導を継続する必要がある。
眺望地点の活用の視点	・安全な眺望地点として駐車場が整備されている。 ・より多くの人に親しまれるためには、来訪者が安全・快適に滞在できるよう、眺望地点への誘導サイン、眺望地点周辺のトイレやベンチなどを整える必要がある。

眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年７月撮影）



①用宗緑地　東駐車場



①撮影位置



①用宗緑地　東駐車場（パノラマ）

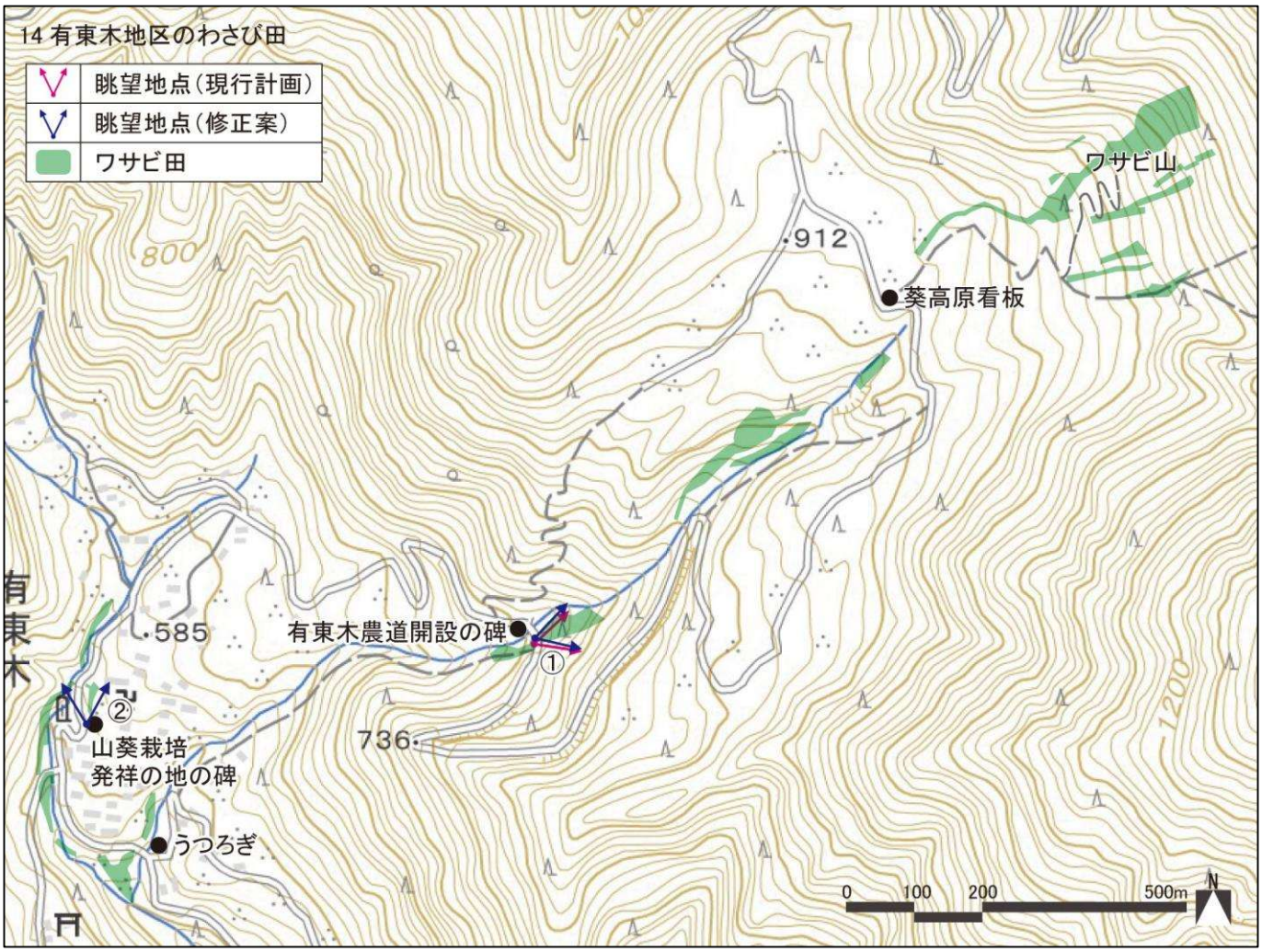


②用宗海岸海水浴場エリア・用宗老人福祉センター付近

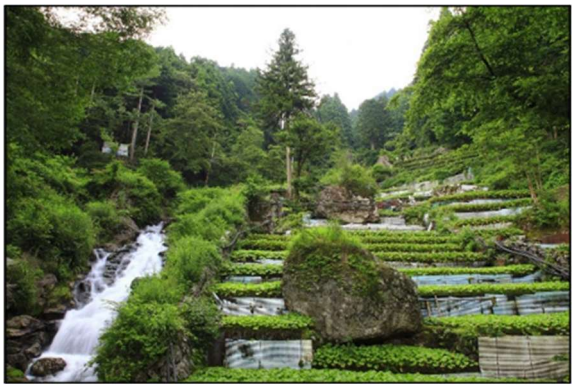
No.14 有東木地区のわさび田

所在地	静岡市葵区有東木
アクセス	・市街地（静岡側）から約 35km。徒歩 20 分圏内にバス停はなく、公共交通機関でのアクセスは困難。静岡市が指定する道路休憩施設「うつろぎ」に駐車場が併設されている。
視対象	・わさび田と付近を流れる川の清流
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜有東木農道開設の碑付近** ・唐沢橋から、わさび田と清流を眺められる。わさび田に寒冷紗がかけられていない。 ・わさびが収穫できるまで育つには数年時間がかかるため、時期によっては緑豊かな農の景観を眺められない。 ・道路上に歩道はないが、車両交通量は少ない。石碑前に数台の駐車スペースがある。 ・見栄えの悪い生産資材、ガードレールが老朽化し、雑然とした印象を与えている。 **■修正案①｜有東木農道開設の碑付近** ・現行計画と同じ。 **■修正案②｜山葵栽培発祥の地の碑付近** ・わさび田と清流、山並みを眺められる。わさび田に寒冷紗がかけられている。 ・道路上に歩道はないが、車両交通量は少ない。 ・付近にバス停「有東木」（終点）、有東木公民館がある。 ・有東木集落の散策マップ（「うつろぎ」の駐車場に掲示）の“散策ルート”上にある。 ・住宅や農業施設が視界に入る。 **■その他** ・集落のほとんどのわさび田に黒や青の寒冷紗がかけられている。わさびは夏季の直射日光に弱いため、開けた場所では日陰を創出する必要がある。 ・地場産品販売施設「うつろぎ」前の道路から、一連のわさび田を眺められる。集落の玄関口であり、生産資材が良好に管理されているが、寒冷紗がかけられている。 ・葵高原に「ワサビ山」と呼ばれる一大わさび田があるものの、そこまでのアクセスに難がある。
眺望景観の保全の視点	・世界農業遺産を支える営農活動の継続と、それに伴う生産資材の景観への配慮を誘導する必要がある。
眺望地点の活用の視点	・集落の玄関口にある「うつろぎ」周辺の駐車環境の維持など、歩いて眺望を楽しむ散策ルートの安全性と快適性の維持向上が必要。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年７月撮影）＝①有東木農道開設の碑付近



②山葵栽培発祥の地の碑付近のわさび田



②山葵栽培発祥の地の碑付近のわさび田・撮影位置



葵高原のわさび田

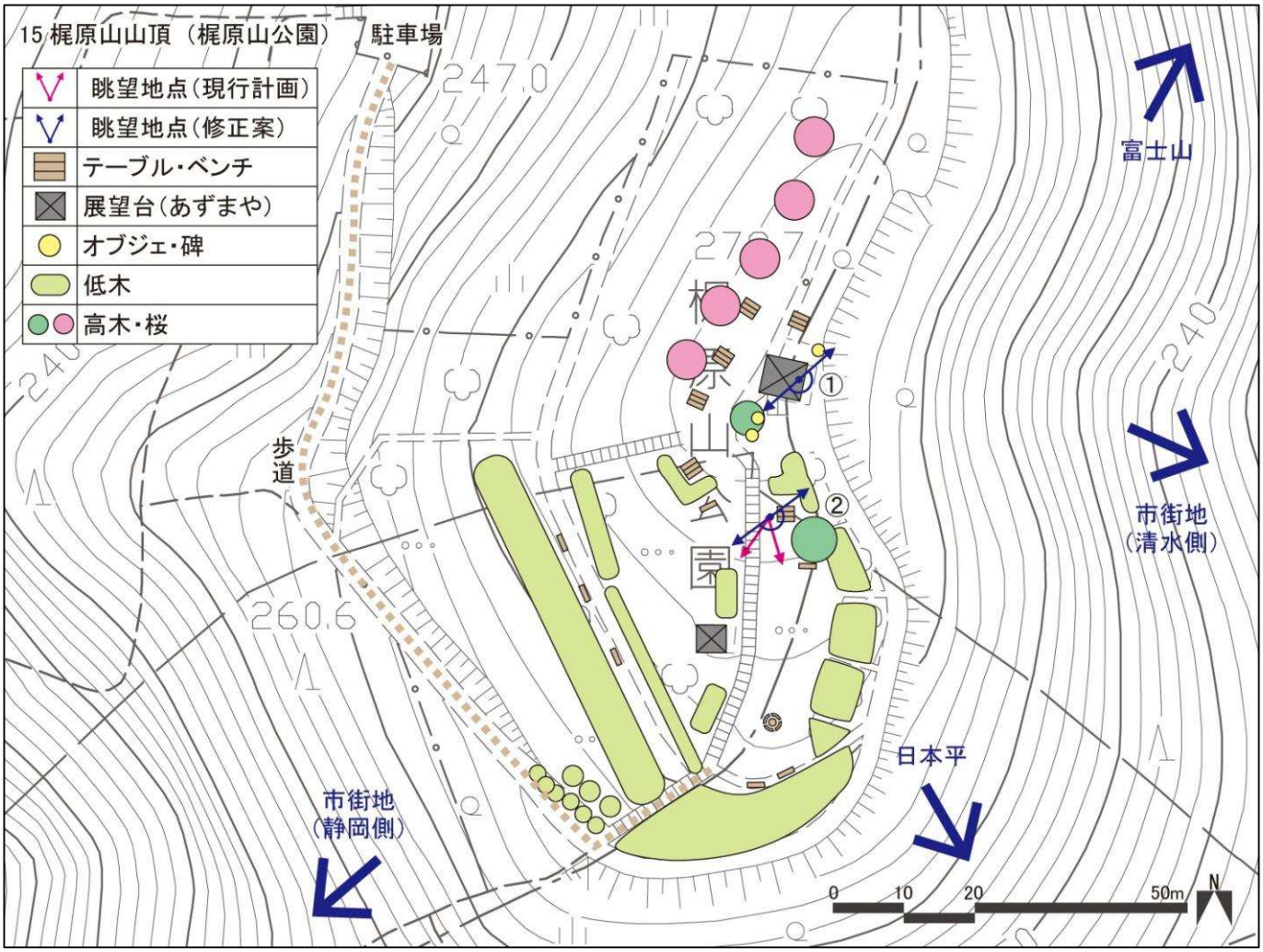


うつろぎ付近のわさび田

No.15 梶原山山頂（梶原山公園）

所在地	静岡市葵区長尾 1134
アクセス	・静鉄バス「瀬名リンク西奈」停留所を下車、農道沿いに徒歩約1時間であり、公共交通機関によるアクセスに難がある。梶原山公園から徒歩5分の所に約 15 台収容の駐車場があり、車でのアクセスは可能であるが、狭隘道路のため運転に注意が必要。
視対象	・市街地（清水側）、清水港、日本平、市街地（静岡側）、富士山。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜ヒトツバタゴ北のベンチ横** ・主に市街地（静岡側）を見下ろすことができる。公園内の高木によって日本平が一部見えない。 ・眺めの前面に現れる樹林地が成長している。 ・梶原山公園は、日本夜景遺産（自然夜景遺産）に登録されている。 **■修正案①｜梶原山展望台（あずまや）** ・主に清水市街地を見下ろすことができる。公園内の高木（ヒトツバタゴ）によって日本平が一部見えない。 ・ヒトツバタゴの花を楽しみにしている人もいるため、伐採は難しい。 ・公園のなかでは最も高い位置にある。標高約 279m。 **■修正案②｜ヒトツバタゴ北のベンチ横** ・現行計画と同じ。 **■その他** ・「梶原山第二展望台」の誘導サインもあるが、急な下りが始まる。多くの人を誘導したいなら、記載情報の充実が必要。
眺望景観の保全の視点	・公園内の高木が良好な景観構成要素となるよう、適切な剪定等の維持管理が必要。
眺望地点の活用の視点	・安全に眺める場所としてベンチや展望台が設置されている。 ・市ウェブサイトで車でのアクセス方法、注意点を広報している。 ・眺望地点までの行程をハイキングコースとして楽しんでもらえるよう、アクセスの魅力向上が求められる。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



｜写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年5月撮影）



眺望地点（現行計画）



①梶原山展望台



②ヒトツバタゴ北のベンチ横（現行計画と同じ場所）



①撮影場所

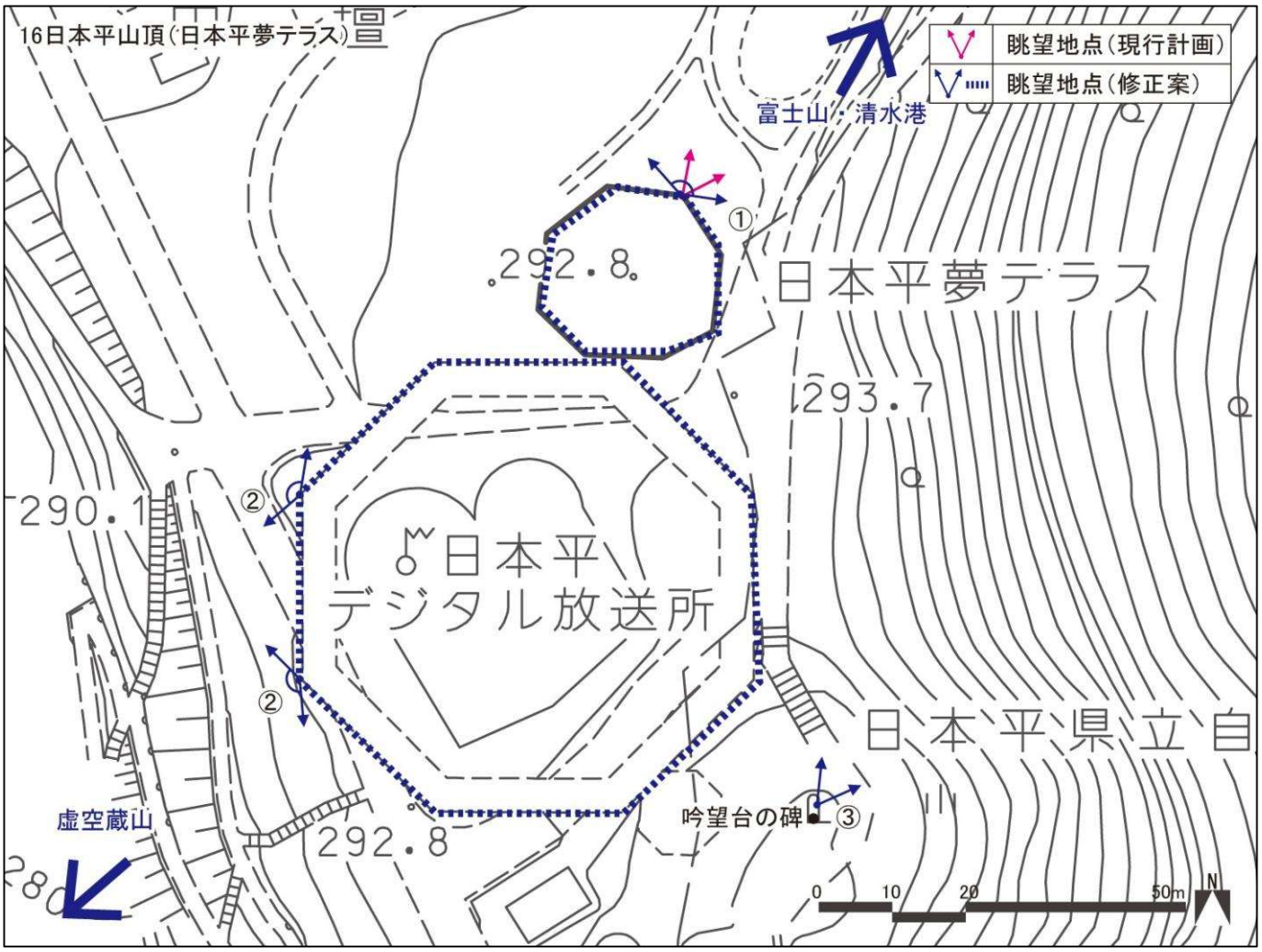


②撮影場所

No.16 日本平山頂（日本平夢テラス）

所在地	静岡市清水区草薙 600-1
アクセス	・しずてつジャストライン「日本平夢テラス入口」から徒歩 5 分に位置し、公共交通機関によるアクセスは容易。駐車場は約 140 台収容可能であり、車でのアクセスも容易。
視対象	・(北東)駿河湾越しに裾野まで広がる富士山、三保松原、清水港、伊豆半島。 ・(西)市街地(静岡側)、南アルプス。 ・(南西)御前崎。
眺望地点・眺望景観の状況	**■現行計画｜日本平夢テラス 3 階展望フロア** ・最も人の目を引くのは、北東方向の眺望と言える。庭園の先に、駿河湾越しに裾野まで広がる富士山を望める。 ・日本平は、標高 300ｍの丘陵「有度山」の山頂及び一帯の呼び名。富士山をはじめ 360 度の優れた眺望が可能。大正時代にこの地を訪れた徳富蘇峰が、日本平の四周の眺望を絶賛した。文化財保護法に基づく名勝、県立自然公園に指定されている。日本夜景遺産(自然夜景遺産)に登録されている。 ・日本平夢テラスは、静岡市と静岡県の協働で整備し、第 12 回静岡県景観賞優秀賞(静岡県建築士会賞)【令和元年度】を受賞した。 ・日本平夢テラス開館時のみ利用可。9:00～17:00(土曜は 21:00)休館日あり。 ・2026 年 10 月1日より展望施設は有料になる。現段階では料金の引き上げは考えていない。 **■修正案①｜日本平夢テラス 3 階展望フロア** ・現行計画と同じ。 **■修正案②｜日本平夢テラス展望回廊** ・有度山、市街地、清水港、駿河湾、清水区の里山、富士山を望める。 **■修正案③｜吟望台の碑** ・徳富蘇峰ゆかりの展望台碑のひとつで、富士山、駿河湾、伊豆半島、南アルプスを望める。 ・記念撮影スポットとして多くの来訪者に利用されている。 **■その他** ・東側は、樹林地のため広がりのある眺望が途切れる。用地は市所有で、県観光政策課から市観光国際課に樹木伐採の依頼はしている(今年度は予算がないので厳しい)。
眺望景観の保全の視点	・市街地の高層建築物の屋上広告物など、目立ちやすい建築物・工作物の景観誘導が必要。
眺望地点の活用の視点	・日本平夢テラスはバリアフリー化されており、眺望地点には四方に案内板が設置されている等、わかりやすく解説され、展望デッキはガラスフェンスが設置されており、安全性に配慮しつつ景観を損ねないように工夫されているので、新たな整備は不要。

| 眺望地点・眺望景観の範囲



写真



眺望地点（現行計画）



眺望地点（令和8年4月撮影）



眺望地点（現行計画）



①日本平夢テラス 3 階展望フロア（現行計画と同じ場所）



①撮影場所



②日本平夢テラス 展望回廊（虚空蔵山、八幡山など西側を望む）



②日本平夢テラス 展望回廊（谷津山など北西方向を望む）



②撮影場所



③吟望台



③撮影位置

位置一覧

no	眺望地点	現行・修正案	眺望地点・詳細	位置(度数 DD)
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	現行	清水マリンパーク・イベント広場１階	35.010487, 138.495040
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	①清水マリンターミナル２階送迎デッキ	35.009012, 138.497151
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	②日の出ふ頭北端・バース	35.010194, 138.497250
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	③清水税関支署北側	35.009833, 138.496222
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	④水上交番北側	35.008528, 138.495167
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑤清水マリンパーク回廊２階北東端	35.010278, 138.495306
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑥ドリームプラザ新館３階デッキエリア	35.009361, 138.493833
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑦清水マリンパーク・シンボル緑地眺望広場・octagon	35.009000, 138.494167
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑧クルーズ船停泊位置・クルーズ船客出入口付近	35.008361, 138.497639
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑨クルーズ船の航路・水上・バース先端から東へ 130m、北へ 130m	35.011778, 138.500306
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑩ドリームプラザ本館３階デッキエリア	35.010671, 138.493296
1	清水港（遊覧船乗り場付近）	修正案	⑪清水マリンビル７階展示室・展望コーナー	35.008441, 138.496221
2	三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等）	現行	鎌ヶ崎・太平洋岸自転車道入口の広場北	35.000000, 138.526528
2	三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等）	修正案	①鎌ヶ崎・太平洋岸自転車道入口の広場北	35.000000, 138.526528
2	三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等）	修正案	②八木地先	34.990497, 138.521316
2	三保松原（羽衣の松周辺、鎌ヶ埼、八木地先、真崎等）	修正案	③羽衣の松先砂浜	34.993533, 138.523966
3	薩埵峠	現行	「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑付近	35.066373, 138.539104
3	薩埵峠	修正案	①薩埵峠 駐車場	35.071667, 138.541278
3	薩埵峠	修正案	②薩埵峠 展望台	35.070278, 138.541250

3	薩埵峠	修正案	③「清水市指定眺望地点　薩埵峠」石碑付近	35.066373, 138.539104
4	安倍川橋	現行	車止め近く	34.957917, 138.366250
4	安倍川橋	修正案	①桜の木横のベンチ	34.957528, 138.366861
4	安倍川橋	修正案	②北側ベンチ	34.957222, 138.366611
4	安倍川橋	修正案	③歩道	34.957222, 138.366611
5	富士川桜エビ干し場	現行	消波ブロック北西側作業用通路の北側作業用通路	35.119444, 138.629333
5	富士川桜エビ干し場	修正案	①消波ブロック北西側作業用通路	35.119278, 138.629361
5	富士川桜エビ干し場	修正案	②修正案①の北側作業用通路	35.119444, 138.629333
5	富士川桜エビ干し場	修正案	③消波ブロック南側作業用通路	35.118228, 138.631013
6	満観峰	現行	東のベンチ付近	34.922708, 138.326360
6	満観峰	修正案	①東屋	34.922806, 138.326250
6	満観峰	修正案	②「満観峰山頂」看板前	34.922778, 138.326333
7	静岡県立美術館周辺	現行	ロダンの丘	34.992167, 138.447806
8	静岡市役所静岡庁舎 17 階（展望ロビー）	現行	17 階（展望ロビー）	34.975333, 138.383389
9	久能山	現行	一ノ門より階段を下った 1 つ目の折り返し地点（階段踊り場）	34.962806, 138.467361
9	久能山	修正案	①一ノ門前踊り場	34.962806, 138.467056
9	久能山	修正案	②一ノ門の内側	34.962865, 138.467034
10	日本平（清水側）	現行	ウッドデッキ「全景の茶の間」	34.978537, 138.469615
10	日本平（清水側）	現行	日本平さくら通り（車道）	34.978444, 138.469278
10	日本平（清水側）	修正案	①日本平公園・茶畑	34.978537, 138.469615

10	日本平（清水側）	修正案	②日本平公園芝生広場　駐車場近くの園路分岐点	34.978083, 138.468361
10	日本平（清水側）	修正案	③日本平さくら通り駐車場の北端	34.978167, 138.469278
11	広野海岸公園	現行	帆船遊具付近	34.924667, 138.377444
11	広野海岸公園	修正案	①見晴らし山	34.924444, 138.377000
12	リバウェル井川スキー場	現行	リバウェル井川南側牧草地のあずまや付近	35.213111, 138.278111
12	リバウェル井川スキー場	修正案	①ゲレンデ山頂	35.216861, 138.278333
13	用宗海岸海水浴場	現行	用宗海岸南端	34.918575, 138.363307
13	用宗海岸海水浴場	修正案	①用宗緑地東駐車場	34.920444, 138.367444
13	用宗海岸海水浴場	修正案	②用宗海岸海水浴場エリア・用宗老人福祉センター付近	34.918611, 138.363333
14	有東木地区のわさび田	現行	有東木農道開設の碑付近	35.208639, 138.376222
14	有東木地区のわさび田	修正案	①有東木農道開設の碑付近	35.208639, 138.376222
14	有東木地区のわさび田	修正案	②山葵栽培発祥の地の碑付近	35.207417, 138.369306
14	有東木地区のわさび田	ー	調査中の人達がいたわさび田	35.210139, 138.378778
14	有東木地区のわさび田	ー	葵高原	35.213444, 138.384194
14	有東木地区のわさび田	ー	うつろぎ付近	35.205750, 138.369944
15	梶原山山頂（梶原山公園）	現行	ヒトツバタゴ北のベンチ横	35.023111, 138.431639
15	梶原山山頂（梶原山公園）	修正案	①梶原山展望台（あずまや）	35.023361, 138.431639
15	梶原山山頂（梶原山公園）	修正案	②ヒトツバタゴ北のベンチ横	35.023111, 138.431639
16	日本平山頂（日本平夢テラス）	現行	日本平夢テラス 3 階展望フロア	34.974750, 138.465917
16	日本平山頂（日本平夢テラス）	修正案	①日本平夢テラス 3 階展望フロア	34.974750, 138.465917

16	日本平山頂（日本平夢テラス）	修正案	②日本平夢テラス展望回廊	34.974167, 138.465361
16	日本平山頂（日本平夢テラス）	修正案	③吟望台の碑	34.974028, 138.466111